シラバス参照

科目名
生物としての人間
科目コード
N11E-132
科目責任者(所属)
石井　泰雄
科目担当者
石井　泰雄 浦瀬　香子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的
ヒトのからだは、地球上の生物に共通する基本原理の上に成り立っている。その一つが階層性である。ある秩序のもとに原子が集まって分子をつくり、分子が集まって細胞をつくる。細胞は、生命と呼ぶにふさわしいすべての活動を営むことのできる最小単位である。ヒトの場合、細胞が多数集まり、組織・器官・器官系といったさらなる階層を形成し、それらが連携してはたらくことで個体としての活動が維持されている。 本科目では、ヒトのからだの構造と機能、真核細胞の基本構造および原核細胞との違い、遺伝現象とその基盤となる DNA のはたらき、ならびにヒトの発生などの基礎について学ぶ。高校で生物を履修していない学生にも理解できるよう、基礎的な内容から順を追って扱う。これらの知識は、「生きているとはどのような状態か」「健康に生きるとはどういうことか」を現代科学および医療の見地から理解し、「根拠に基づく看護」を実践する上での基盤となる。
到達目標

１．主要な器官系の基本的な構造と機能を説明できる。（DP1―レベル１）
２．原核細胞および真核細胞の構造を説明できる。（DP1―レベル１）
３．細胞小器官を列挙し、それらの主な働きを説明できる。（DP1―レベル１）
４．細胞呼吸の大まかな流れを説明できる。（DP1―レベル１）
５．体細胞分裂と減数分裂の過程を説明できる。（DP1―レベル１）
６．遺伝の基本原理を説明できる。（DP1―レベル１）
７．DNAの複製および転写・翻訳の意義および過程を説明できる。（DP1―レベル１）
８．ヒトの発生の大まかな流れを説明できる。（DP1―レベル１）

学修（教育）方法

講義を中心とし、理解を深めるためにレポート課題を課す。

評価方法（１）
総括的評価の対象

定期試験 50%、レポート等の提出物 50% により総合的に評価する。

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

看護学の主要な概念である人間・環境・健康の概念、健康に関連する概念を理解している。 PS-01-01-01
看護学が自然科学と人間科学の双方の要素をもち、健康に関連して人々が示す反応の意味を探索し、人々の生活を基盤として健康の維持増進、疾病予防、疾病回復への専門的援助を探究する学問として看護学について理解している。 PS-01-01-02
細胞や組織の構造や生理学的機能、形態的変化について基本的事項を理解している。 PS-03-01-01
細胞や組織の構造や生理学的機能について基本的事項を理解している。 PS-04-01-01

評価方法（３）
評価基準

筆記試験結果および提出物を総合し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修：講義資料を事前に読み、内容の概要を把握したうえで講義に臨む。
事後学修：参考書等を活用して講義の要点を整理する。

受講上の伝達事項

各講義後に要点を整理するにあたっては、各自の理解度や興味に応じて、適切な参考書を参照することが望ましい。参考書の例を以下に示す。
不明な点がある場合には、メール等により遠慮なく質問すること。質問は、直接訪問による相談でも構わない（可能であれば、事前に連絡すること）。

実務経験

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『エッセンシャル キャンベル生物学 原書6版』	Eric J.Simon	丸善 2016	9784621300992
2.	『スター生物学 第6版』	Starr, C	東京化学同人 2023	9784807920556
3.	『系統看護学講座 基礎分野 生物学 第10版』	高畑雅一・増田隆一・北田一博	医学書院 2019	9784260031899
4.	『基礎から学ぶ生物学・細胞生物学 第5版』	和田勝	羊土社 2025	9784758121859
5.	『ビジュアルコア生物学』	Eric J.Simon	東京化学同人 2019	9784807909568
6.	『Step Forward　医療系学生のための基礎生物学』	仲田栄子・小林純也・飯島典生	メジカルビュー 2025	9784758322768

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/17 (金)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	科目の概要、生物とは何か			
	担当者（所属）	石井　泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1

2.	2026/04/17 (金)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	ヒトのからだ (1)			
	担当者（所属）	浦瀬　香子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/20 (月)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	ヒトのからだ (2)			
	担当者（所属）	浦瀬　香子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/24 (金)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	ヒトのからだ (3)			
	担当者（所属）	浦瀬　香子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/05/08 (金)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	生体を構成する物質			

	担当者（所属）	石井　泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/05/15(金)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	生物とエネルギー (1)			
	担当者（所属）	石井　泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/05/15(金)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	生物とエネルギー (2)			
	担当者（所属）	石井　泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/06/19(金)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	原核細胞と生命の歴史			
	担当者（所属）	石井　泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/06/19 (金)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	真核細胞の構造			
	担当者（所属）	石井　泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/06/26 (金)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	体細胞分裂と減数分裂			
	担当者（所属）	浦瀬　香子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2026/07/03 (金)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	遺伝子とそのはたらき (1)			
	担当者（所属）	石井　泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11

12.	2026/07/03 (金)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	遺伝子とそのはたらき (2)			
	担当者（所属）	石井　泰雄			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
13.	2026/07/08 (水)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	遺伝子とそのはたらき (3)			
	担当者（所属）	石井　泰雄			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
14.	2026/09/11 (金)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	遺伝情報の変化と進化			
	担当者（所属）	石井　泰雄			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
15.	2026/09/18 (金)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	ヒトの発生			

	担当者（所属）	浦瀬　香子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/09/30 (水)	３時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	定期試験			
	担当者（所属）	浦瀬　香子 石井　泰雄			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16

シラバス参照

科目名
社会と人間
科目コード
N11E-133
科目責任者(所属)
諏訪　茂樹
科目担当者
諏訪　茂樹 酒井　幸子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
１年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的
個人―集団―社会という図式に基づき、社会学のキーワードを用いながら、社会的な存在としての人間への理解を深めるとともに、生きる意味や働くことの意味についても理解を深める。
到達目標
1．人間の社会的側面や実存的側面について、理解することができる。（DP1-レベルⅢ） 2．人々の暮らしを社会との関係で理解することができる。（DP2-レベルⅠ） 3．生きることや働くことの意味を、他者や社会との関係で理解することができる。（DP3-レベルⅡ）
学修（教育）方法

講義、課題レポート

評価方法（１）
総括的評価の対象

授業への参加度が50%、レポートが50%とする。

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

生活とライフサイクル	GE-02-02
生活者としての対象を取り巻く地域の理解	GE-03-01
多様な視点の統合	GE-03-03
地域を視野に入れた看護の構想	GE-04-01
家族に関する基本的な概念	GE-07-01
社会に対する専門職集団としての行動	PR-04-02
人々の多様性理解を職業アイデンティティへ統合	PR-06-02
暮らし（生活）と健康	SO-01-01
コミュニケーションの基本（自己理解）	CM-01-01
コミュニケーションの基本（人間関係の成立・発展）	CM-01-02

評価方法（３）
評価基準

授業への参加度が50%、レポートが50%とし、総合的に評価する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、　C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修：毎回のテーマ（授業タイトル）を事前に確認し、自分の考えをまとめておくこと。
事後学修：「気づいたこと、思ったこと」と「講義復習テスト」に回答する。

受講上の伝達事項

実務経験

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『夜と霧 新版』	V・E・フランクル（池田訳）	みすず書房 2002	2147483647
2.	『人間をみつめて』	神谷美恵子	河出書房新社 2014	4309022812

3.	『社会学の基礎』	松本康 (監修)	有斐閣 2024	4641174938

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/23 (木)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	私と私１　Iとme			
	担当者（所属）	諏訪　茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/23 (木)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	私と私２　自己概念			
	担当者（所属）	諏訪　茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/07 (木)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40

	タイトル	私と他者１　孤立と孤独			
	担当者（所属）	諏訪　茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/05/07(木)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	私と他者２　重要な他者、他者関係の広がり			
	担当者（所属）	諏訪　茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/05/21(木)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	私と集団１　家族の基礎			
	担当者（所属）	酒井　幸子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/05/21(木)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	私と集団２　家族の多様化			
	担当者（所属）	酒井　幸子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/05/28 (木)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	私と集団３　地域			
	担当者（所属）	酒井　幸子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/05/28 (木)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	私と集団４　職場			
	担当者（所属）	酒井　幸子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/06/04 (木)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	私と集団５　サポートネットワーク			
	担当者（所属）	諏訪　茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/06/04(木)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	私と集団６　組織とチーム			
	担当者（所属）	諏訪　茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2026/06/11(木)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	私と社会１　少子・超高齢社会			
	担当者（所属）	諏訪　茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2026/06/11(木)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	私と社会２　社会変容とマイノリティの誕生			
	担当者（所属）	諏訪　茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12

13.	2026/06/18 (木)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	私と社会３　ジェンダーギャップと看護師不足			
	担当者（所属）	諏訪　茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
14.	2026/06/18 (木)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	私と社会４　生きることと働くことの意味			
	担当者（所属）	諏訪　茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
15.	2026/06/25 (木)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	社会と人間のまとめ			
	担当者（所属）	酒井　幸子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名
音楽
科目コード
N11E-134
科目責任者(所属)
逸見　聡子
科目担当者
逸見　聡子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
１年生
開講期
1年通年 その他 その他 -

目的
合唱の楽しさを知る。思い切り声を出して、声を合わせる喜びを感じる。 曲想や詩の意味、作詞者・作曲者の意図を読み取って演奏する。 ミュージックベルの演奏を行う上で、演奏技術の習得に加え曲想を考えて演奏することを学ぶ。また、心を合わせる重要性を理解し、仲間と作り上げる喜びを感じながら演奏する。
到達目標
演奏技術の向上　　１．音名と音階 ２．リズム ３．楽譜 ４．発声 ５．ミュージックベルの持ち方

音楽を通しての人間形成　１．協調性
２．感性

学修（教育）方法

講義/実技

評価方法（１）
総括的評価の対象

出席状態　60%、学習態度　30%、レポート等の提出物　10%

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

●演奏技術：
（合唱）思いきって声を出せている。呼吸を合わせる意識を持つ。
（ハンドベル）　正しい持ち方と姿勢で音の鳴らし方を考えながら演奏できる。
●楽曲の理解：音名、リズムを正確に読み、曲想を理解して、気持ちを込めて演奏できる。
●協調性：他の人の音を聴きつつ、気持ちを合わせることの必要性を理解できる。

評価方法（３）
評価基準

出欠、学習態度、レポートを総合して評価する。
S.(90-100)、A.(80-89)、B.(70-79)、C.(60-69)、D.(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修: 講義資料を読んで参加する。
事後学修: 講義内容を復習する。

受講上の伝達事項

毎回
・筆記用具・ラインマーカー　２～３色（ハンドベルで使用）
・授業での内容、感想等を短くまとめて提出する。
　資料は、授業中に適宜配布する。
・授業を受ける際は大学の「実習用名札」を左胸に付ける。

施設の都合上、受講者の上限を30名とします。受講希望者が多い場合は抽選を行う場合がございます。予めご了承ください。

実務経験

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/05/13 (水)	３時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	（対面授業）演奏技術１			
	担当者（所属）	逸見　聡子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/05/13 (水)	４時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	（対面授業）演奏技術２			
	担当者（所属）	逸見　聡子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/06/10 (水)	３時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	（対面授業）演奏技術３			
	担当者（所属）	逸見　聡子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/06/10(水)	４時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	（対面授業）演奏技術４			
	担当者（所属）	逸見　聡子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/06/24(水)	３時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	（対面授業）演奏技術５			
	担当者（所属）	逸見　聡子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/06/24(水)	４時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	（対面授業）演奏技術６			
	担当者（所属）	逸見　聡子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/07/08(水)	３時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	（対面授業）演奏技術７			
	担当者（所属）	逸見　聡子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/08/26(水)	３時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	（対面授業）演奏技術８			
	担当者（所属）	逸見　聡子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/08/26(水)	４時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	（対面授業）演奏技術９			
	担当者（所属）	逸見　聡子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

10.	2026/09/02 (水)	３時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	（対面授業）演奏技術１０			
	担当者（所属）	逸見　聡子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/09/02 (水)	４時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	（対面授業）演奏技術１１			
	担当者（所属）	逸見　聡子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
12.	2026/09/09 (水)	３時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	（対面授業）演奏技術１２			
	担当者（所属）	逸見　聡子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
13.	2026/09/09 (水)	４時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	（対面授業）演奏技術１３			

	担当者（所属）	逸見　聡子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/09/16(水)	３時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	（対面授業）演奏技術１４			
	担当者（所属）	逸見　聡子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/09/16(水)	４時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	（対面授業）演奏技術１５			
	担当者（所属）	逸見　聡子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名
美術
科目コード
N11E-135
科目責任者(所属)
伊東　玲子
科目担当者
伊東　玲子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
１年生
開講期
1年通年 その他 その他 -

目的
現代社会は利益と効率に追われ、人間の本来持っている能力である創造性と感受性が軽視されている。美術を通して医者と患者の間の立場に立つ人の感性を高め、豊かな情操を養い、人間性を豊かにする。
到達目標
１．　無からものを産みだす創造の喜びを体験し、創造的な能力を高める。 ２．　観ることによって、鑑賞の能力を伸ばし、感性を高め、美意識を磨く。 ３．　人体を描くことで、人間を考え、その美を知る。 ４．　自ら表現することで、潜在能力としてある各々の描く可能性を知り、自己を見つめ考える。 ５．　美術、芸術、文化に対する理解と愛を深める。
学修（教育）方法
評価方法（１） 総括的評価の対象
作品提出90% 参加の態度10%
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載
・人物画の制作 ・静物画の制作 ・抽象画の制作 ・古典の模写

・立体作品の制作

評価方法（３）
評価基準

出席状況と作品提出数、授業への取り組みや作品の完成度を総合的に評価します。

事前・事後学修

事前学修・資料プリントを読んで講義に参加する。
事後学修・当日の課題を終わらせ、配布されたプリント等を読み理解を深める。

受講上の伝達事項

制作が中心となる講座のため、受講希望者が多い場合は抽選を行う場合がございます。予めご了承ください。

実務経験

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『日本の絵巻6　鳥獣人物戯画』	小松茂美	中央公論社 1987	2147483647

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/21(火)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	伊東　玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/04/21(火)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	描く日常			
	担当者（所属）	伊東　玲子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/06/16(火)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	描く青春１			
	担当者（所属）	伊東　玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/06/16(火)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	描く青春２			
	担当者（所属）	伊東　玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/07/07(火)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	鳥獣人物戯画の模写１			
	担当者（所属）	伊東　玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/07/07(火)	５時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	鳥獣人物戯画の模写２			
	担当者（所属）	伊東　玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/11/10(火)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	描く心１			
	担当者（所属）	伊東　玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/11/10(火)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	描く心２			
	担当者（所属）	伊東　玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/11/17(火)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	あかりを作る１			
	担当者（所属）	伊東　玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/11/17(火)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	あかりを作る２			
	担当者（所属）	伊東　玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2026/12/08(火)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	あかりを作る３			
	担当者（所属）	伊東　玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2026/12/08(火)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	あかりを作る４			
	担当者（所属）	伊東　玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12

13.	2027/01/19(火)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	雛絵を描く１			
	担当者（所属）	伊東　玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2027/01/19(火)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	雛絵を描く２			
	担当者（所属）	伊東　玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2027/01/19(火)	５時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	雛絵を描く３			
	担当者（所属）	伊東　玲子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

シラバス参照

科目名
論理学
科目コード
N11E-136
科目責任者(所属)
古田　知章
科目担当者
古田　知章
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
１年生
開講期
1年後期 その他 その他 -

目的
多様な価値観が存在する現代では、プライベートや仕事の場など日常生活のさまざまな場において、その場の状況や相手の主張を的確に理解し、それに対しての自分の主張を明確かつ正確に伝えるといった「実践的な思考力」や「コミュニケーション能力」が求められています。この講義では、思考やコミュニケーションを基礎づける「言葉」や「記号を用いた思考の道筋」を「論理学」を通して学ことで、「言葉」と「思考」に対しての意識を高め、日常の活動へと活かすことを目的とし、このなかでは、人間の生きることと論理との関係、言語や記号による表現とその意味の成立、主張の整合性などの論理についての基礎的知識を学ぶとともに、日常的な思考やコミュニケーションといった実際の場面での論理のあり方も検討していきます。
到達目標
1. 言葉を使うことが人間として生きることの本質にかかわることを実感する。 2. 言葉の意味がどのように成立するのかを知る。 3. 言葉や主張の意味が、その場の状況や対話相手との関係性によって変化することを学ぶ。

4. 正しい形式で言葉をつなぎ、状況に応じた言葉の選択や主張の形成ができるようになる。
5. 他者の主張の内容を把握し、その正しさの判断ができるようになる。（以上、DPⅠ-レベルⅠ,Ⅱ,Ⅲ）

学修（教育）方法

講義

評価方法（１）
総括的評価の対象

試験100%によって評価する。

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

1.生きることと論理
2.出来事に対しての論理の立場
3.意味の成立と言葉の連関
4.主張の含む内容と形式
5.主張の正しさとその根拠
6.主張の真偽判断

評価方法（３）
評価基準

上記の評価項目に関しての理解を、試験問題（講義で扱った演習問題の類題）を通して確認する。

事前・事後学修

事前学修　前回までの内容を復習・整理し、講義の出発点を確認しておく。
事後学修　講義のノートとプリント・スライドを参照して内容の整理と復習を行い、講義復習テストに回答する。

受講上の伝達事項

日常の研究や生活においての論理的な考え方や言葉の使い方を意識しながら論理に真摯に向き合うことで、正しく言葉を用いて主張を形成し、さらには、その主張の正当性を判定するための論理力を養っていきましょう。

実務経験

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『論理トレーニング』	野矢茂樹	産業図書 2006	978-4782802113
2.	『論理学入門』	近藤洋逸、好並英司 著	岩波書店 1979	978-4000208918

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/09 (水)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	イントロダクション　人間の生きることと論理			
	担当者（所属）	古田　知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/09/09 (水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	論理的発想　出来事に対しての論理の立場			
	担当者（所属）	古田　知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/09/16 (水)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	論理の基本原理　矛盾律と排中律			
	担当者（所属）	古田　知章			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/09/16(水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	意味の成立と言葉の連関			
	担当者（所属）	古田　知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/09/30(水)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	意味の成立と状況との関係　　文化・システムを巡る問題			
	担当者（所属）	古田　知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/09/30(水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	主張の基本的形式とその内容			
	担当者（所属）	古田　知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/10/07 (水)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	命題の図式化　オイラーの図とヴェン図			
	担当者（所属）	古田　知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/10/07 (水)	2時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	様々な主張の仕方　様相命題と条件命題			
	担当者（所属）	古田　知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/11/04 (水)	1時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	条件命題の形式と真偽関係			
	担当者（所属）	古田　知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

10.	2026/11/04 (水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	主張の真偽判断とその根拠　ヴェン図を用いた判断の仕方			
	担当者（所属）	古田　知章			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/11/11 (水)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	推論の基本形と真偽判断			
	担当者（所属）	古田　知章			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
12.	2026/11/11 (水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	推論の応用（１）　命題を基本単位とした推論			
	担当者（所属）	古田　知章			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
13.	2026/11/18 (水)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	まとめの練習問題			

	担当者（所属）	古田　知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
14.	2026/11/18(水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	推論の応用（２）　対偶の問題			
	担当者（所属）	古田　知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
15.	2026/11/25(水)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	日常的な推論			
	担当者（所属）	古田　知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
16.	2026/12/02(水)	２時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	古田　知章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)		16

シラバス更新

1 登録内容入力 — 2 **登録内容確認** — 登録完了

シラバス内容

入力内容を確認してください。

科目名
生活科学論
科目コード
N11E-137
科目責任者(所属)
中田　奈月
科目担当者
中田　奈月
単位
2
必修･選択
選択科目
開講年次
１年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的

生活という営みを、個人の問題ではなく社会構造の一部として捉えて分析することで、生活課題を解決するための社会的枠組みを理解することを目的とする。個人や家族の「私的な生活」は、社会制度と相互に影響していることを知り、自分の生活を「当たり前」と思わず、文化や時代の産物として説明する力を養うことを目指す。

到達目標

1.生活という営みを、社会や歴史、文化の中に位置づけて説明できる。〔DPⅠ2①レベルⅠおよびⅡ〕
2.個人と家族の変化および家庭生活の諸問題を、ジェンダーの文脈および社会的文化的背景に関連づけて説明できる。〔DPⅠ1①レベルⅠおよびⅡ〕
3.「当たり前」を問い直し、「生活」を再解釈できる。〔DPⅠ1①レベルⅢ〕
4.自らをとりまく状況を理解したうえで取り組むべき課題を発見できる。〔DPⅣ6①レベルⅠおよびⅡ〕

学修（教育）方法

事前に提示した資料に関して講義および議論を行うことで理解を深める。
・知識の定着・確認：LMSへの課題提出
・意見の表現・交換：グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション
※学生の興味関心や進度により各回の内容が変更する可能性がある。

評価方法（１）
総括的評価の対象

事前学習課題 20%
授業内課題　30%
事後学習課題 50%

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

人々のライフサイクルにおける身体的・心理的変化、生活行動や社会的な役割の変化および発達課題と心理的・社会的危機について、概要を説明することができる。	GE-02-02-03
人々の生活における衣・食・住ならびに衛生が心身の健康に与える影響を説明できる。	GE-02-03-05
地域で生活する人々の生活や価値観、地域内や家族内で受け継がれる習慣の多様性について理解している。	GE-03-01-02
地域で生活する人々の近隣の人々との交流や地域のなかでの役割を理解している。	GE-03-01-03
ダイバーシティ（多様性）について理解している。	GE-03-03-01
家族のライフサイクル・家族成員間関係・家族システムの視点で、対象・家族間の問題（虐待・ネグレクト等）を指摘できる。	GE-07-02-04
環境や現状に対して批判的な視点、何事にも疑問をもつことができる。	LL-01-02-01
新たなものを創り出す意欲があり、新しい視点やアイデアを受け入れ・評価し、新しいスキルを学ぶことに興味をもち、行動できる。	LL-01-02-02
学習を楽しみ、学習をやり遂げることに自信をもち、心をアクティブに保つことができる。	LL-01-02-03
学習をやり遂げるための忍耐力や粘り強さ、勤勉さと緻密さをもつことができる。	LL-01-02-04
実践した全般を省察し、学習につなげることができる。	LL-02-01-02
新しい視点を得るために新しい世界や考え方を求めて、積極的に学習の機会に参加し、研究的にかかわることができる。	LL-02-01-03
自分に適した学習環境を整え、自身の方法で学習へのやる気をおこすことができる。	LL-02-01-04
国際社会と地域社会の一員という自覚をもち、変動の激しい社会について、専門的知識に基づいて論理的に考え、総合的に判断し活動して貢献する。	LL-05-01-03
地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解している。	SO-01-01-01
人々が暮らす地域の基本的理解と地域の特性が健康や生活に及ぼす影響を理解している。	SO-01-01-02
個や集団に及ぼす文化・慣習による影響を理解している。	SO-01-01-03
地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等の、環境および地域の特性に対応した健康的な環境づくりの必要性について理解している。	SO-01-02-01
何事にも知的好奇心をもって取り組むことができる。	RE-02-01-01
自身の関心を問いにすることができる。	RE-02-01-04

評価方法（３）
評価基準

100点満点にて点数化する。課題はすべて点数化して返却する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、
C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前に提示した資料・文献の熟読（2時間）
課題作成およびLMSへの投稿（2時間）

受講上の伝達事項

（1）受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目
特になし
（2）課題のフィードバック方法
点数化してコメントを入れる
（3）受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）
毎回PCを使用する。学内でインタネット接続できるPCを、充電した上で持参すること。
授業中にLMS上で資料配信することがある。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.				
2.				
3.				
4.				
5.				
6.				
7.				
8.				
9.				
10.				
11.				
12.				
13.				
14.				
15.				
16.				
17.				
18.				
19.				
20.				

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.				
2.				
3.				
4.				
5.				
6.				
7.				
8.				
9.				
10.				
11.				
12.				
13.				
14.				
15.				
16.				
17.				
18.				
19.				
20.				

関連リンク

1.		
2.		
3.		
4.		
5.		

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/12/14 (月)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	恋愛と結婚―恋愛の社会構造			
	担当者（所属）	中田　奈月			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/12/14 (月)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	恋愛と結婚―恋愛の商品化			
	担当者（所属）	中田　奈月			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/12/14 (月)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25

	タイトル	恋愛と結婚―結婚式			
	担当者（所属）	中田　奈月			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/12/14(月)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	恋愛と結婚―親密な関係のかたち			
	担当者（所属）	中田　奈月			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/12/15(火)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	身体と消費：買い物とアイデンティティ			
	担当者（所属）	中田　奈月			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/12/15(火)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	身体と消費：「身だしなみ」という無償労働			
	担当者（所属）	中田　奈月			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/12/15 (火)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	身体と消費：ルッキズムとビューティプレミアム			
	担当者（所属）	中田　奈月			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/12/15 (火)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	身体と消費：標準化された身体			
	担当者（所属）	中田　奈月			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2027/01/25 (月)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	家事は不毛か：終わらない家事			
	担当者（所属）	中田　奈月			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2027/01/25(月)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	家事は不毛か：愛情弁当の是非			
	担当者（所属）	中田　奈月			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2027/01/25(月)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	家事は不毛か：「丁寧な暮らし」の呪縛			
	担当者（所属）	中田　奈月			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2027/01/25(月)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	家事は不毛か：家電がもたらすパラドックス			
	担当者（所属）	中田　奈月			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12

13.	2027/01/26 (火)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	ケアと感情：ジェンダーと権力			
	担当者（所属）	中田　奈月			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
14.	2027/01/26 (火)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	ケアと感情：グローバル化とケアの格差			
	担当者（所属）	中田　奈月			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
15.	2027/01/26 (火)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	ケアと感情：ケア労働と感情労働			
	担当者（所属）	中田　奈月			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
16.					
	タイトル				

	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				
17.					
	タイトル				
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				
18.					
	タイトル				
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				
19.					
	タイトル				
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				
20.					
	タイトル				
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				
21.					
	タイトル				
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				
22.					
	タイトル				
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				
23.					
	タイトル				

	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				
24.					
	タイトル				
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				
25.					
	タイトル				
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				
26.					
	タイトル				
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				
27.					
	タイトル				
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				
28.					
	タイトル				
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				
29.					
	タイトル				
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				
30.					
	タイトル				

	担当者（所属）		
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準		
	講義資料番号/ 連番(LMS)		

シラバス参照

科目名
フィットネスの理論と実技
科目コード
N11R-128
科目責任者(所属)
大岡　直美
科目担当者
大岡　直美
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
１年生
開講期
1年通年 その他 その他 -

目的
身体運動の適切な方法を理論及び実践で学び、心身ともに健康で充実した生活を送るための基礎能力を身につける。年間を通じて定期的に身体を動かすことによって、適度な運動習慣の維持・促進が図られる。実践実技の習得により、健康的な生活を送るにあたり生涯に渡って身体運動を行う必要性について知識を深め理解することを目的とする。
到達目標
１．身体の構造を理解し、身体運動の基本動作を実践できる。 ２．身体運動の基本動作を理解・実践し、自ら継続できる。 ３．実践を通じて自分の体調の変化に気付くことができる。 ４．他の人とのコミュニケーションを通じて、他の人の身体や意識の違いを理解し、自身の身体と意識について振り返ることができる。（DP1−レベルⅠ、Ⅳ）

学修（教育）方法

講義・実習

評価方法（１）
総括的評価の対象

授業への取り組み（振り返りシートへの記入）→70%、レポート等・課題提出物→20%、意欲・積極性・態度→10%
レポート等・課題提出物
・身体の構造と身体運動の基本動作の理解度
・自身の身体への意識
・実践を通した自分の身体の変化への気付き・意欲・積極性・態度
・身体運動の準備：運動実技にふさわしい服装（Tシャツ、ジャージ上下等、室内運動シューズ）。 時計・アクセサリー類は外す。タオル、飲料水、筆記用具の準備。
・自己の健康状態の把握（体調不良時は申し出る）
・協調性（教員の指示した運動を行う）
・コミュニケーション（教員の説明時に私語はしない）

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

・年間を通して、授業への取り組み、レポート等課題提出物、授業への意欲・積極性・態度を総合的に評価する。 LL-01-02
・長期休暇前や各種目について、定期的に振り返りシートへの記入やレポート等の課題提出を求める。これも評価の対象とする。
・配点は授業への取り組み70%、レポート等課題提出物20%、意欲・積極性・授業態度10%とし、採点を行う。
・授業の性質上、欠席及び遅刻に関しては厳しく対処する。遅刻は3回で1回の欠席とする。 LL-02-01
・基本的に全出席とする。また、授業回数の2/3以上の出席が単位認定の最低条件となる。 LL-02-04
・その他の細かい内容については授業時に随時説明する。

評価方法（３）
評価基準

講義の知識理解度、実践実習について総合的に評価し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

授業内容の事前把握やゲーム等のルール、特性について調べておくこと。
また授業で行った動きの反復練習をし、日頃から運動習慣を身に付けておくことが望ましい。

受講上の伝達事項

（1）受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目（特になし）
（2）課題のフィードバック方法（レポート等の課題提出）
（3）受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）
（健康状態の把握。授業中に適宜資料を配付する。運動実技にふさわしい服装に着替えること。
Tシャツ、ジャージ上下等、室内運動シューズ、タオル、飲料水、筆記用具の準備をすること。
授業時間内は時計、アクセサリー類は外すこと。）

実務経験

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『分冊　解剖学アトラス　I』	（訳者）越智淳三	文光堂 1984	
2.	『女性版　ザ・スポーツメディスン・ブック』	ゲーブ・マーキン、モナ・シャンゴールド	ブックハウス・エイチディ 1987	

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/16 (木)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション：フィットネスとは？			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/16 (木)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	オリエンテーション：フィットネスとは？			
	担当者（所属）	大岡　直美			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/23 (木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	準備運動①（姿勢と色々な動き）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/23 (木)	2時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	準備運動①（姿勢と色々な動き）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/05/07 (木)	1時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	準備運動②（姿勢と色々な動き）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/05/07 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	準備運動②（姿勢と色々な動き）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/05/14 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ウォーキング			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/05/14 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ウォーキング			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

9.	2026/05/21 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ランニング			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/05/21 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ランニング			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/05/28 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング（動的ストレッチ①）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/05/28 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング（動的ストレッチ①）			

	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/06/04 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング（動的ストレッチ②）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/06/04 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング（動的ストレッチ②）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/06/11 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング（静的ストレッチ①）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/06/11 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング（静的ストレッチ①）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/06/18 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング（静的ストレッチ②）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/06/18 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング（静的ストレッチ②）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18

19.	2026/06/25 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	筋力トレーニング①			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
20.	2026/06/25 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	筋力トレーニング①			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
21.	2026/07/02 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	筋力トレーニング②			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
22.	2026/07/02 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	筋力トレーニング②			

	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/07/09 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング（下肢を中心に①）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/07/09 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング（下肢を中心に①）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2026/09/10 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング（下肢を中心に②）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
26.	2026/09/10 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング（下肢を中心に②）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
27.	2026/09/17 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング（上肢を中心に①）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
28.	2026/09/17 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング（上肢を中心に①）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28

29.	2026/10/01 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング（上肢を中心に②）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
30.	2026/10/01 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング（上肢を中心に②）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30
31.	2026/10/08 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング（体幹・頭部を中心に①）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				31
32.	2026/10/08 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング（体幹・頭部を中心に①）			

	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				32
3 3.	2026/11/05 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	ストレッチング（体幹・頭部を中心に②）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				33
3 4.	2026/11/05 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	ストレッチング（体幹・頭部を中心に②）			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				34
3 5.	2026/11/12 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	エアロビック運動①			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				35
36.	2026/11/12 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	エアロビック運動①			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				36
37.	2026/11/19 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	エアロビック運動②			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				37
38.	2026/11/19 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	エアロビック運動②			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				38

39.	2026/11/26 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	コンディショニング＆リラクゼーション①			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				39
40.	2026/11/26 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	コンディショニング＆リラクゼーション①			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				40
41.	2026/12/03 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	コンディショニング＆リラクゼーション②			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				41
42.	2026/12/03 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	コンディショニング＆リラクゼーション②			

	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				42
43.	2026/12/10 (木)	１時限	講義	各施設	09:00-10:10
	タイトル	コンディショニング＆リラクゼーション③			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				43
44.	2026/12/10 (木)	２時限	講義	各施設	10:25-11:35
	タイトル	コンディショニング＆リラクゼーション③			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				44
45.	2026/12/17 (木)	１時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				45
46.	2026/12/17 (木)	２時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	大岡　直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				46

シラバス参照

科目名
心理学
科目コード
N11R-129
科目責任者(所属)
佐藤　典子
科目担当者
佐藤　典子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
1 年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的
適切な看護を行うには、患者様やご家族の心と行動に配慮する必要がある。本講義では心理学のいくつかの分野を学ぶすることにより、心と行動を理解するための知識を習得していく。主に取り上げるトピックは、性格、ストレス、カウンセリング、発達である。これらのトピックの知識を、実生活や看護の場面に生かしていくことを目指す。
到達目標
・心理学の研究方法を説明できる ・代表的な性格理論と性格テストを挙げられる（DP1-レベルⅡ） ・ストレスが心身に与える影響を説明し、ストレスマネジメントの方法を考案できる（DP3-レベルⅣ） ・代表的な心理療法を挙げて説明できる（DP1-レベルⅡ） ・傾聴・受容・共感の姿勢で人の話を聴くことができる（DP1-レベルⅣ） ・子どもの発達の流れを説明できる（DP3-レベルⅡ）

学修（教育）方法

講義
知識の活用・創造：いくつかのテーマについては、学んだことを活用するために、論述による演習問題に取り組んでもらう。

評価方法（１）
総括的評価の対象

授業への積極的参加度10%、提出物20%、定期試験70%

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

心理学の研究方法を説明できる	RE-03-01
代表的な性格理論と性格テストを挙げられる	GE-02-01
ストレスが心身に与える影響を説明し、ストレスマネジメントの方法を考案できる	PS-01-02
代表的な心理療法を挙げて説明できる	PS-01-02
傾聴・受容・共感の姿勢で人の話を聴くことができる	CM-01-02
子どもの発達の流れを説明できる	GE-01-01

評価方法（３）
評価基準

授業への積極的参加度、提出物、定期試験を総合し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、　C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

・この授業で扱うトピックは、いずれも非常に身近なものである。よって事前学習として、自分自身や身の回りに各トピックに関連した事例を探しておくこと。そして事後学習として、学んだことをその事例に当てはめて説明するようにすること。

受講上の伝達事項

・教科書は指定しない。資料を適宜配布する。

実務経験

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『心理学・入門ー心理学はこんなに面白い（改訂版）』	サトウタツヤ・渡邊芳之	有斐閣 2019	978-4641221383
2.	『パーソナリティ心理学』	榎本博明・他	有斐閣 2009	978-4641123779
3.	『要説　パーソナリティ心理学』	鈴木公啓	ナカニシヤ出版 2023	978-4779517150

4.	『ストレスに負けない生活』	熊野宏昭	筑摩書房 2007	978-4480063762
5.	『ストレス・マネジメント入門［第2版］』	中野敬子	金剛出版 2016	978-4772414722
6.	『カウンセリングの理論』	国分康孝	誠信書房 1981	978-4414403084
7.	『プロカウンセラーが教えるはじめての傾聴術』	古宮　昇	ナツメ社 2012	978-4816353475
8.	『よくわかる乳幼児心理学』	内田伸子	ミネルヴァ書房 2008	978-4623050000
9.	『思春期・青年期のこころ［改訂版］』	平石賢二	北樹出版 2011	978-4779303081
10.	『問いからはじめる発達心理学〔改訂版〕』	坂上裕子・他	有斐閣 2024	978-4641151291

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/08/24 (月)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	イントロダクション、心理学の研究方法			
	担当者（所属）	佐藤　典子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/08/24 (月)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05

	タイトル	性格1（性格の理解）			
	担当者（所属）	佐藤　典子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/08/27(木)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	性格2（性格の理論）			
	担当者（所属）	佐藤　典子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/08/27(木)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	ストレス1（ストレスが与える影響）			
	担当者（所属）	佐藤　典子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/08/31(月)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	ストレス2（ストレスと付き合う方法）			
	担当者（所属）	佐藤　典子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/08/31(月)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	心理療法とカウンセリング			
	担当者（所属）	佐藤　典子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/09/07(月)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	発達1（乳児期、幼児期）			
	担当者（所属）	佐藤　典子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/09/17(木)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	発達2（児童期、青年期以降）、まとめ			
	担当者（所属）	佐藤　典子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/09/25 (金)	３時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	佐藤　典子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

シラバス参照

科目名
日本語表現
科目コード
N21E-155
科目責任者(所属)
辻村　貴子
科目担当者
辻村　貴子 本間　也寸志
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的
読む・聞く・話す・書くという、日本語を使ってコミュニケーションする種々の場面において、自覚的かつ自発的なことばの使い手となれることを目指す。スピーチや他者との議論が楽しめ、意見の表明や相手への思いやりの心といった表現手段を看護学生のスキルとして定着させ、将来的に積極的に活用できることをねらいとして論じる。
到達目標
・コミュニケーションが人々との相互の関係に影響する事を理解できる。 ・人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法について説明できる。 ・日本語の母語話者として自分の傾向を知り、自分の課題を意識しながらコミュニケーションをとることができる。 ・言語表現・非言語表現を用いた対象者との相互作用を通して関係を形成することができる。 ・対象者の様々な特性や多様性に応じた関係を形成することができる。

学修（教育）方法

スキルの定着・確認：課題レポート（webclass上で提出）
意見の表現：課題レポート（webclass上で提出）
応用志向：演習を用いることで、講義でのレクチャーを受けてスキルを応用的に活用できるようにする。
その他（工夫していること）学生の課題提出物へのフィードバックは適宜行う。

評価方法（１）
総括的評価の対象

講義への取り組み　レポート70%、講義への参加度30%

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

課題の解決に向けた対応方法を自らの力だけでなく他者と協力して見出すことができる。
看護において、コミュニケーションが人々との相互の関係に影響する事を理解できる。
人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法について説明できる。
自分の傾向がわかり、自分の課題を意識しながらコミュニケーションをとることができる。
言語表現・非言語表現を用いた対象者との相互作用を通して関係を形成することができる。
対象者の様々な特性や多様性に応じた関係を形成することができる。

評価方法（３）
評価基準

講義内での演習物（提出物）の内容を総合し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

・事前学習　質問を用意する
・事後学習　小テストの対策を行う

受講上の伝達事項

（1）受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目は特にない
（2）講義内で演習を行いフィードバックを行う。フィードバック成果物を事後学習に活用してほしい
（3）課題は講義内で演習として行い、演習後に講義内で解説を行う
（4）受講態度の悪い学生は適宜口頭で注意する。減点対象となることもある。

・参考書は、最初に無理してそろえる必要はない。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『大学生の国語』	本間也寸志	武蔵野書房 2026	

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『『日本語の近代』小森陽一』	小森陽一	岩波書店 2000	978-4000263184
2.	『文章力の基本１００題』	阿部紘久	日本実業出版社 2009	978-4534045881
3.	『医療コミュニケーション・ハンドブック』	杉本なおみ	中央法規出版 2008	978-4805829691
4.	『理科系の作文技術』	木下是雄	中公新書 1981	978-4121006240
5.	『敬語ひとり稽古』	余田弘美	京都書房 2011	978-4763726056
6.	『書きたいことがすらすら書ける！「接続詞」の技術』	石黒圭	実務教育出版 2016	9784788911840

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/27 (月)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	「国語」「日本語」とは何か。国家語と母語、語族　コミュニケーションとは何か。			
	担当者（所属）	本間　也寸志			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/05/11 (月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35

	タイトル	日本語の文法①　主格、時制の問題点			
	担当者（所属）	本間　也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/06/01(月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	日本語の文法②　接続詞、字音語（漢字）の問題点			
	担当者（所属）	本間　也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/06/15(月)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	看護職とコミュニケーション、人格性、問題点、コンプライアンスの諸問題　待遇表現（敬語）①　待遇表現（敬語）の基本的な原理			
	担当者（所属）	本間　也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/06/15(月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	待遇表現（敬語）②　謙譲語の定義の問題、敬意の方向			
	担当者（所属）	本間　也寸志			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/07/06(月)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	待遇表現（敬語）③ 「召し上がる」「伺う」などの代表的な敬語本動詞、「お名前様」などの典型的な敬語の誤用の検討			
	担当者（所属）	本間　也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/07/06(月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	正しい表記法			
	担当者（所属）	本間　也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/08/31(月)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	レポート作成法			
	担当者（所属）	本間　也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/08/31(月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	いままでのまとめ			
	担当者（所属）	本間　也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/09/14(月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	文語、口語、俗語			
	担当者（所属）	本間　也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2026/09/28(月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	「ら抜き言葉」「流行語の形容詞化」など、俗語生成の原理。			
	担当者（所属）	本間　也寸志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11

12.	2026/11/02 (月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	方言の二つの原理　インフォーマット			
	担当者（所属）	本間　也寸志			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
13.	2026/11/30 (月)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	質問受付とまとめ１			
	担当者（所属）	本間　也寸志			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
14.	2026/11/30 (月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	質問受付とまとめ２			
	担当者（所属）	本間　也寸志			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
15.	2026/12/07 (月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	外国語の影響と、近代のパロール優勢の問題。コミュニケ―ションの変貌。			

	担当者（所属）	本間　也寸志	
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準		
	講義資料番号/ 連番(LMS)		15

シラバス参照

科目名
英語Ⅰ-A
科目コード
N21R-151
科目責任者(所属)
伊藤　由起子
科目担当者
伊藤　由起子 大野　純子 宮原　葉
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
１年生
開講期
1年通年 その他 その他 -

目的
自主学習の習慣をつけ、将来必要とされる英語の基盤を身につける。使える英語を念頭に、読む、書く、聞く、話す、の4技能の向上を目指す。3月に行われるハワイ短期留学などを念頭に入れ、スピーキングとリスニング力向上を図る。本コースは2つのモジュールに分かれており、第1モジュールでは「聞く」と「話す」を中心にTOEIC検定のリスニング教材を自主教材とし、学生の自発的な学習を促す。またプレゼンを中心とした教材を使用することによって、自分の言葉で伝わる英語を話す能力を身に着ける。第2モジュールでは、大学生に必要な英語表現の教材を使用することで、日常で使用する英語表現を自分の言葉として発することを目指す。
到達目標

1. 正しい英語のリズム・発音を身に着けることができる。DP2-レベルⅡ
2. 自分の意見を英語で言うことができる。DP2-レベルⅢ
3. 大学生が使用する語彙を身に着け、関連した記事や情報を習得する。DP2-レベルⅣ
4. パワーポイントを利用した英語によるプレゼンテーション能力を養成する。DP2-レベルⅡ
5. 基本的な会話、簡単な説明を英語で聞きとれるようになる。（TOEICのリスニング自習）DP2-レベルⅠ

学修（教育）方法

演習科目
アクティブラーニングとして以下を実施

本コースは第1モジュール：リスニング、プレゼンテーション、第2モジュール：大学生として必要な英語を中心に演習を行う（医療（看護）英語を含む）。
（1）第1モジュール
・知識の定着・確認
1）プレゼンテーションの原稿を作成する課題レポート
2）TOEICのListning Test を行い、学んだ知識を定着。
3）プレゼンテーション後の自己評価アンケートと教員によるフィードバック
4）プレゼンを何度か行い、プレゼンテーションで使用する英語表見を定着させる
・意見の表現・交換
1）プレゼンテーション後にリフレクションシートアンケートを提出
2）ピアレビューを実施し、学生同士で意見交換
・応用志向：演習など
1）プレゼンテーションのスライドの作り方を学ぶ。
2）TOEICの問題課題を解き、リスニング力を向上させる。
3）スライドの作成
4）TOEICのミニテスト
・知識の活用・創造
1）プレゼンテーションの実施
・その他（工夫していること）
1）手本となるプレゼンの映像資料発表前に見せ、準備確認とする。
（2）第2モジュール
・知識の定着・確認
1)各ストーリー読解後に内容及び時制・語彙・重要表現の理解を確認する。
2)ユニット終了後に語彙確認小テスト（単語・慣用表現中心）を実施する。
・意見の表現・交換
1)「友人のレポートを代筆すべきか」「自分の言葉が相手にどう伝わるか」など、教材テーマに基づくディスカッションを行う。
2)登場人物の行動について賛否を考察し、自身の意見とその理由を英語で説明する。
・応用志向
1)会話文の一部を空欄補充・並び替え演習として扱い、自然な口語表現の運用練習を行う。
2)場面設定を変更した続編を創作するタスクを行い、応用的な表現力を養成する。
・知識の活用・創造
1)学習した慣用表現を使用することを条件とし、自身の経験と関連付けた創造的な英文を作成する。
2)作成した英文看護場面を含む異なる状況や立場に応じた表現へと言い換え、その内容を英語でまとめる。
・その他
1)日常英語を医療・看護の文脈に関連付けて提示し、専門分野で活用できる英語へと発展させる。
2)倫理的なテーマを扱う際は、一方向的価値観を押し付けず、多様な意見を尊重する姿勢を重視する。

評価方法（１）
総括的評価の対象

第1モジュール（50%）	TOEIC 20点 プレゼン・課題提出 25点 参加度 5点
第2モジュール（50%）	課題（期日までに必ず出すなどの積極点含む）30点 小テスト20点

評価方法（２）
評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

自己と他者の概念について、自己・他者理解のプロセスを理解し、社会との関係性を含めて理解していく	CM-01-01
コミュニケーションの種類や概念、基本原理、構成要素と成立過程、影響する要因を理解している。	CM-01-02
人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法（言語的・非言語的コミュニケーション、準言語・身体動作・身体接触・空間行動）について、コミュニケーションに影響する要因、ラポールの構築について説明し実施できる。	CM-01-02
コミュニケーションにおける人間関係と集団・組織の特徴を理解している。	CM-01-02
コミュニケーションが人々との相互の関係に影響することを理解している。	CM-01-02
社交的コミュニケーションと専門的コミュニケーションの違いを理解し、対象の状態・状況・目的に応じたコミュニケーション技法を選択し、実施できる。	CM-02-01
対象や状況に応じた話しやすい環境を整えてよく聴き、自分の理解や考えを返して、対象の言葉で確認する等のコミュニケーションを実施できる。	CM-02-01
ライフサイクル期・活動の場・健康段階・ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）に応じたコミュニケーションを実施できる。	CM-02-01
プロセスレコード、ロールプレイ、フィードバックの目的・方法を理解し、それらを課題解決に活用できる。	CM-02-02
対象の人権を尊重した意思決定を支援し、信念、価値観、個人情報に配慮したコミュニケーションを実施できる。	CM-03-01
ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）を受け入れ、継続的なコミュニケーションをとることができる。	CM-03-01
看護場面におけるカウンセリングの意義と目的、コミュニケーション技法として積極的傾聴・共感的理解を理解している。	CM-03-01
対象や家族の多様性（高齢者、小児、障害者、LGBTQ、国籍、人種、文化・言語・慣習の違い等）に配慮してコミュニケーションを実施できる。	CM-04-02
対象者・家族・関係者・集団・地域・組織等の視点をもち、対象者の状況・状態（健康段階・ライフサイクル・地域社会、理解度）に応じたコミュニケーションをとることができる。	CM-04-02

評価方法（３）
評価基準

TOEICの試験、プレゼンの完成度　課題、参加度の評価を総合し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、　C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修：第1、第2モジュール共に毎回の授業のシラバスにあるテキストのページを読んで授業に参加すること。わからない箇所はマーキングをしておくこと。知らない単語は辞書で調べておくこと。
第1モジュールのTOEICのテストに備えて、十分にリスニング力を鍛えておくこと。
第2モジュールの各課題は必ず行い、小テストがあることを念頭に学修を進めておくこと
事後学修：習得した英単語や英語表現、プレゼンテーションにおける注意事項は、十分に理解し自分の英語となるまで復習を行うこと。また、インバウンド需要で増えている医療現場でのコミュニケーション能力を見据えて、授業後は繰り返し学習すること

受講上の伝達事項

出席や授業への姿勢：演習のため、受講者の積極的参加が評価に含まれる。講義ではないことを念頭に置き、アクティブに熱量をもって参加し課題は、授業時に解説する。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『A Shorter Course in TOEIC® Test Listening 550 5分間TOEIC®テスト・リスニング 550』	片野田　浩子 Thian Wong	南雲堂 2008年	978-4-523175902
2.	『1分間・英語プレゼンテーション』	松岡　昇 傍島　一夫	松柏社 2017年	978-4-88198-728-5
3.	『ジムのキャンパスライフ』	伊藤 由起子	音羽書房鶴見書店 2013年	978-4-73-0365-4

参考書

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/16 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1・第2モジュールオリエンテーション			
	担当者（所属）	大野　純子 宮原　葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			1

2.	2026/04/16 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	VELC試験（共通統一試験）			
	担当者（所属）	伊藤　由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			2
3.	2026/04/23 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2　Unit 1 大学での最初の日			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			3
4.	2026/04/23 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1　Mission 01 自己紹介をする 準備/TOEIC Unit6 Part2･Unit11 Part3			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			4
5.	2026/05/21 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2　Unit 2 数字と履歴書の書き方			

	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			5
6.	2026/05/21 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1　Mission 01 自己紹介をする 発表/TOEIC Unit2 Part1･Unit16 Part4			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			6
7.	2026/07/02 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2　Unit 3 和製英語			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			7
8.	2026/07/02 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1　Mission 01 自己紹介をする 発表/TOEIC Unit 1 Part1･Unit12 Part3			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			8
9.	2026/07/09 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2　Unit 4 科目名　キャンパスで必要な表現			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			9
1 0.	2026/07/09 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1　Mission 05 クラスメートを紹介する 準備/TOEIC Unit7 Part2･Unit17 Part4			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			10
1 1.	2026/09/10 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2　Unit 5 仮定の表現　キャンパスで必要な表現			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			11

12.	2026/09/10 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1　Mission 05 クラスメートを紹介する 準備/TOEIC Unit3 Part1･Unit13 Part3			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			12
13.	2026/09/17 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2　Unit 6 日本語と英語の違い			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			13
14.	2026/09/17 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1　TOEIC TEST 1回目（Unit1 ･2･3･6･7 ･11･12 ･13 ･16･17）			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			14
15.	2026/09/24 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2　Unit 7 お金の単位　性格の表現			

	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			15
1 6.	2026/09/24 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1　Mission 05 クラスメートを紹介する 発表/TOEIC Unit8 Part2･Unit18 Part4			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			16
1 7.	2026/10/08 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2　Unit 8 キャンパスでの英語と読解問題			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			17
1 8.	2026/10/08 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1　Mission 05 クラスメートを紹介する 発表 /TOEIC Unit14 Part3			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)	対面			18
19.	2026/11/05(木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2　Unit 9 英語のリズム			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			19
20.	2026/11/05(木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1　Mission 05 クラスメートを紹介する 発表 /TOEIC Unit4 Part1			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			20
21.	2026/11/12(木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2　Unit 10 英文のメールの書き方			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			21

22.	2026/11/12 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1　Mission 04 冬休みの計画について述べる 準備/TOEIC Unit9 Part2･Unit19 Part4			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			22
23.	2026/11/19 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2　Unit 11 英語特有の表現			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			23
24.	2026/11/19 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1　Mission 04 冬休みの計画について述べる 準備/TOEIC Unit 5 Part1 Unit15 Part3			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			24
25.	2026/11/26 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40

	タイトル	第2 Unit 12 Japanglish			
	担当者（所属）	大野 純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			25
26.	2026/11/26 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 Mission 04 冬休みの計画について述べる 発表/TOEIC Unit10 Part2			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			26
27.	2026/12/03 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2 Unit 13 同義語			
	担当者（所属）	大野 純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			27
28.	2026/12/03 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1 Mission 04 冬休みの計画について述べる 発表/TOEIC Unit20 Part4			
	担当者（所属）	宮原 葉			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			28
29.	2026/12/10 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第2　Unit 14 英語のルール			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			29
30.	2026/12/10 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1　Mission 04 冬休みの計画について述べる 発表			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			30
31.	2027/01/21 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　TOEIC TEST 2回目（Unit4･5･8 ･9･10･14･15 ･18･19 ･20）			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面	31

シラバス参照

科目名
英語Ⅰ-B
科目コード
N21R-151B
科目責任者(所属)
伊藤　由起子
科目担当者
伊藤　由起子 大野　純子 宮原　葉
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
１年生
開講期
1年通年 その他 その他 -

目的
自主学習の習慣をつけ、将来必要とされる英語の基盤を身につける。使える英語を念頭に、読む、書く、聞く、話す、の4技能の向上を目指す。3月に行われるハワイ短期留学などを念頭に入れ、スピーキングとリスニング力向上を図る。本コースは2つのモジュールに分かれており、第1モジュールでは「聞く」と「話す」を中心にTOEIC検定のリスニング教材を自主教材とし、学生の自発的な学習を促す。またプレゼンを中心とした教材を使用することによって、自分の言葉で伝わる英語を話す能力を身に着ける。第2モジュールでは、大学生に必要な英語表現の教材を使用することで、日常で使用する英語表現を自分の言葉として発することを目指す。
到達目標

1. 正しい英語のリズム・発音を身に着けることができる。DP2-レベルⅡ
2. 自分の意見を英語で言うことができる。DP2-レベルⅢ
3. 大学生が使用する語彙を身に着け、関連した記事や情報を習得する。DP2-レベルⅣ
4. パワーポイントを利用した英語によるプレゼンテーション能力を養成する。DP2-レベルⅡ
5. 基本的な会話、簡単な説明を英語で聞きとれるようになる。（TOEICのリスニング自習）DP2-レベルⅠ

学修（教育）方法

演習科目
アクティブラーニングとして以下を実施

本コースは第1モジュール：リスニング、プレゼンテーション、第2モジュール：大学生として必要な英語を中心に演習を行う（医療（看護）英語を含む）。
（1）第1モジュール
・知識の定着・確認
1）プレゼンテーションの原稿を作成する課題レポート
2）TOEICのListning Test を行い、学んだ知識を定着。
3）プレゼンテーション後の自己評価アンケートと教員によるフィードバック
4）プレゼンを何度か行い、プレゼンテーションで使用する英語表見を定着させる
・意見の表現・交換
1）プレゼンテーション後にリフレクションシートアンケートを提出
2）ピアレビューを実施し、学生同士で意見交換
・応用志向：演習など
1）プレゼンテーションのスライドの作り方を学ぶ。
2）TOEICの問題課題を解き、リスニング力を向上させる。
3）スライドの作成
4）TOEICのミニテスト
・知識の活用・創造
1）プレゼンテーションの実施
・その他（工夫していること）
1）手本となるプレゼンの映像資料発表前に見せ、準備確認とする。
（2）第2モジュール
・知識の定着・確認
1)各ストーリー読解後に内容及び時制・語彙・重要表現の理解を確認する。
2)ユニット終了後に語彙確認小テスト（単語・慣用表現中心）を実施する。
・意見の表現・交換
1)「友人のレポートを代筆すべきか」「自分の言葉が相手にどう伝わるか」など、教材テーマに基づくディスカッションを行う。
2)登場人物の行動について賛否を考察し、自身の意見とその理由を英語で説明する。
・応用志向
1)会話文の一部を空欄補充・並び替え演習として扱い、自然な口語表現の運用練習を行う。
2)場面設定を変更した続編を創作するタスクを行い、応用的な表現力を養成する。
・知識の活用・創造
1)学習した慣用表現を使用することを条件とし、自身の経験と関連付けた創造的な英文を作成する。
2)作成した英文看護場面を含む異なる状況や立場に応じた表現へと言い換え、その内容を英語でまとめる。
・その他
1)日常英語を医療・看護の文脈に関連付けて提示し、専門分野で活用できる英語へと発展させる。
2)倫理的なテーマを扱う際は、一方向的価値観を押し付けず、多様な意見を尊重する姿勢を重視する。

評価方法（１）
総括的評価の対象

第1モジュール（50%）	TOEIC 20点 プレゼン・課題提出 25点 参加度 5点
第2モジュール（50%）	課題（期日までに必ず出すなどの積極点含む）30点 小テスト20点

評価方法（２）
評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

自己と他者の概念について、自己・他者理解のプロセスを理解し、社会との関係性を含めて理解していく	CM-01-01
コミュニケーションの種類や概念、基本原理、構成要素と成立過程、影響する要因を理解している。	CM-01-02
人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法（言語的・非言語的コミュニケーション、準言語・身体動作・身体接触・空間行動）について、コミュニケーションに影響する要因、ラポールの構築について説明し実施できる。	CM-01-02
コミュニケーションにおける人間関係と集団・組織の特徴を理解している。	CM-01-02
コミュニケーションが人々との相互の関係に影響することを理解している。	CM-01-02
社交的コミュニケーションと専門的コミュニケーションの違いを理解し、対象の状態・状況・目的に応じたコミュニケーション技法を選択し、実施できる。	CM-02-01
対象や状況に応じた話しやすい環境を整えてよく聴き、自分の理解や考えを返して、対象の言葉で確認する等のコミュニケーションを実施できる。	CM-02-01
ライフサイクル期・活動の場・健康段階・ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）に応じたコミュニケーションを実施できる。	CM-02-01
プロセスレコード、ロールプレイ、フィードバックの目的・方法を理解し、それらを課題解決に活用できる。	CM-02-02
対象の人権を尊重した意思決定を支援し、信念、価値観、個人情報に配慮したコミュニケーションを実施できる。	CM-03-01
ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）を受け入れ、継続的なコミュニケーションをとることができる。	CM-03-01
看護場面におけるカウンセリングの意義と目的、コミュニケーション技法として積極的傾聴・共感的理解を理解している。	CM-03-01
対象や家族の多様性（高齢者、小児、障害者、LGBTQ、国籍、人種、文化・言語・慣習の違い等）に配慮してコミュニケーションを実施できる。	CM-04-02
対象者・家族・関係者・集団・地域・組織等の視点をもち、対象者の状況・状態（健康段階・ライフサイクル・地域社会、理解度）に応じたコミュニケーションをとることができる。	CM-04-02

評価方法（３）
評価基準

TOEICの試験、プレゼンの完成度　課題、参加度の評価を総合し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、　C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修：第1、第2モジュール共に毎回の授業のシラバスにあるテキストのページを読んで授業に参加すること。わからない箇所はマーキングをしておくこと。知らない単語は辞書で調べておくこと。
第1モジュールのTOEICのテストに備えて、十分にリスニング力を鍛えておくこと。
第2モジュールの各課題は必ず行い、小テストがあることを念頭に学修を進めておくこと
事後学修：習得した英単語や英語表現、プレゼンテーションにおける注意事項は、十分に理解し自分の英語となるまで復習を行うこと。また、インバウンド需要で増えている医療現場でのコミュニケーション能力を見据えて、授業後は繰り返し学習すること

受講上の伝達事項

出席や授業への姿勢：演習のため、受講者の積極的参加が評価に含まれる。講義ではないことを念頭に置き、アクティブに熱量をもって参加し課題は、授業時に解説する。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『A Shorter Course in TOEIC® Test Listening 550 5分間TOEIC®テスト・リスニング 550』	片野田 浩子 Thian Wong	南雲堂 2008年	978-4-523175902
2.	『1分間・英語プレゼンテーション』	松岡 昇 傍島 一夫	松柏社 2017年	978-4-88198-728-5
3.	『ジムのキャンパスライフ』	伊藤 由起子	音羽書房鶴見書店 2013年	978-4-73-0365-4

参考書

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/16 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	VELC試験（共通統一試験）			
	担当者（所属）	伊藤　由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			1

2.	2026/04/16 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第1・第2モジュールオリエンテーション			
	担当者（所属）	大野　純子 宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			2
3.	2026/04/23 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　Mission 01 自己紹介をする 準備/TOEIC Unit6 Part2・Unit11 Part3			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			3
4.	2026/04/23 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2　Unit 1 大学での最初の日			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			4
5.	2026/05/21 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　Mission 01 自己紹介をする 発表/TOEIC Unit2 Part1・Unit16 Part4			

	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			5
6.	2026/05/21 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2　Unit 2 数字と履歴書の書き方			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			6
7.	2026/07/02 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　Mission 01 自己紹介をする 発表/TOEIC Unit12 Part3			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			7
8.	2026/07/02 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2　Unit 3 和製英語			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)	対面			8
9.	2026/07/09(木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　Mission 05 クラスメートを紹介する 準備/TOEIC Unit7 Part2･Unit17 Part4			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			9
10.	2026/07/09(木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2　Unit 4 科目名　キャンパスで必要な表現			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			10
11.	2026/09/10(木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　Mission 05 クラスメートを紹介する 準備/TOEIC Unit3 Part1･Unit13 Part3			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			11

12.	2026/09/10 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2　Unit 5 仮定の表現　キャンパスで必要な表現			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			12
13.	2026/09/17 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　TOEIC TEST 1回目（Unit1 ･2･3･6･7 ･11･12 ･13 ･16･17）			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			13
14.	2026/09/17 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2　Unit 6 日本語と英語の違い			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			14
15.	2026/09/24 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　Mission 05 クラスメートを紹介する 発表/TOEIC Unit8 Part2･Unit18 Part4			

	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			15
1 6.	2026/09/24 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2　Unit 7 お金の単位　性格の表現			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			16
1 7.	2026/10/08 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　Mission 05 クラスメートを紹介する 発表 /TOEIC Unit14 Part3			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			17
1 8.	2026/10/08 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2　Unit 8 キャンパスでの英語と読解問題			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)	対面			18
19.	2026/11/05(木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　Mission 05 クラスメートを紹介する 発表 /TOEIC Unit4 Part1			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			19
20.	2026/11/05(木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2　Unit 9 英語のリズム			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			20
21.	2026/11/12(木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　Mission 04 冬休みの計画について述べる 準備/TOEIC Unit9 Part2･Unit19 Part4			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			21

22.	2026/11/12 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2　Unit 10 英文のメールの書き方			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			22
23.	2026/11/19 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　Mission 03 日本の観光スポットを紹介する 準備/TOEIC Unit 5 Part1 15 Part3			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			23
24.	2026/11/19 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2　Unit 11 英語特有の表現			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			24
25.	2026/11/26 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　Mission 04 冬休みの計画について述べる 発表/TOEIC Unit10 Part2			

	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			25
2 6.	2026/11/26 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2　Unit 12 Japanglish			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			26
2 7.	2026/12/03 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　Mission 04 冬休みの計画について述べる 発表/TOEIC Unit20 Part4			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			27
2 8.	2026/12/03 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2　Unit 13 同義語			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			28
29.	2026/12/10 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　Mission 04 冬休みの計画について述べる 発表			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			29
30.	2026/12/10 (木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	第2　Unit14 英語のルール			
	担当者（所属）	大野　純子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			30
31.	2027/01/21 (木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	第1　TOEIC TEST 2回目（Unit4･5･8 ･9･10･14･15 ･18･19 ･20）			
	担当者（所属）	宮原　葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			31

シラバス参照

科目名
人体の構造と機能
科目コード
N31R-170
科目責任者(所属)
中村　佐和子
科目担当者
中村　佐和子
単位
4
必修・選択
必須科目
開講年次
１年生
開講期
1年通年 その他 その他 -

目的
人体の構造を体系的に理解し、人体の観察から「構造」と「機能」との関係について学修する。身体の様々な組織や器官の機能的な相互作用や協調を通した身体全体としての働きについて学修する。これらを通して、人体の成り立ちにおける組織・器官レベルを中心とした統合的な理解を深める。
到達目標
（1）日常生活の営みを支える人体の構造を体系的に理解できる。（DP1-レベルⅠ） （2）正常な人体の「構造」と「機能」との関係を理解できる。（DP1-レベルⅠ） （3）身体の様々な組織や器官の機能的な相互作用や協調を通した身体全体としての働きを理解できる。（DP1-レベルⅠ） （4）人体の恒常性を維持するための体液や血圧、体温等の調節機構を理解できる。（DP1-レベルⅠ） （5）体液・血圧・体温・排便排尿等調節の仕組みを説明できる。（DP1-レベルⅠ） （6）調節機構が乱れたときに病気が発症することを理解できる。（DP1-レベルⅠ）
学修（教育）方法
講義、演習
評価方法（１） 総括的評価の対象
中間試験 40%、期末試験 40%、参加の態度（講義復習テストの回答も含む）10%、解剖見学実習レポート10% とする。
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-01-01
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-03-01
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-04-01

講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-04-02
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。解剖見学実習後のレポートで理解の確認を行う。	PS-06-01
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。解剖見学実習後のレポートで理解の確認を行う。	PS-06-02
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。解剖見学実習後のレポートで理解の確認を行う。	PS-06-03
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-06-04
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-06-05
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-06-06
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-06-07
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。解剖見学実習後のレポートで理解の確認を行う。	PS-06-08
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-06-09
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-08-01
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。解剖見学実習後のレポートで理解の確認を行う。	PS-08-04
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-08-07
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。解剖見学実習後のレポートで理解の確認を行う。	PS-08-10
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。解剖見学実習後のレポートで理解の確認を行う。	PS-08-13
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。解剖見学実習後のレポートで理解の確認を行う。	PS-08-16
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。解剖見学実習後のレポートで理解の確認を行う。	PS-08-19
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-08-22
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-08-25
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-08-34
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-08-37
講義復習テストと定期試験による達成度の確認を行う。	PS-08-40

評価方法（３）
評価基準

中間試験、期末試験、参加の態度を総合し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、
C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修：講義資料を見て、前回までの講義内容とのつながりを確認する。
事後学修：講義復習テストに回答し、間違っていたらその理由を各自確認し、不明な点は教員に質問をする。

受講上の伝達事項

（1）シラバスの授業予定表に従って各自予習したうえで受講すること。
（2）授業後はその日のうちに充分な時間を取って授業プリントと教科書を見直し、復習問題を解くこと。
（3）疑問、質問は講義スライドの講義担当者連絡先メールにて受け付ける。
（4）配信授業の場合は必ず1週間以内に視聴すること。
（5）酸塩基・浸透圧を理解していることが望ましい。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座　専門基礎分野 人体の構造と機能①　解剖生理学　（第12版）』	坂井　建雄、岡田　隆夫	医学書院 2026	978-4-260-06184-1
2.	『看護形態機能学　（第4版）』	菱沼典子	日本看護協会出版会 2017	978-4-8180-2061-0
3.	『看護形態機能学ワークブック　（第1版）』	菱沼典子	日本看護協会出版会 2022	978-4-8180-2534-9

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『グレイ解剖学 第4版』	Richard L.Drake他 塩田浩平 他監修・監訳	エルゼビアジャパン 2019	9784860346607

2.	『標準組織学 各論　第6版』	藤田恒夫　他	医学書院 2022	9784260041324
3.	『生理学テキスト第9版』	大地陸男	文光堂 2022	9784830602313
4.	『人体の正常構造と機能　改訂第4版』	坂井健雄　他	日本医事新報社 2021	9784784931811
5.	『系統看護学講座　基礎分野　生物学　（第10版）』	高畑雅一、増田隆一、北田一博	医学書院 2019	9784260031899

関連リンク

1.	解剖生理をおもしろく学ぶ	https://www.kango-roo.com/learning/2348/

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/13(月)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人体の階層性、人体の構造と区分			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			1
2.	2026/04/15(水)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	細胞の構造と機能、組織の成り立ち（１）器官・器官系			
	担当者（所属）	吉田　慶太			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			2
3.	2026/04/15(水)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	細胞の構造と機能、組織の成り立ち（２）細胞・遺伝子発現			
	担当者（所属）	吉田　慶太			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			3
4.	2026/04/17(金)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35

	タイトル	細胞の構造と機能、組織の成り立ち（３）組織			
	担当者（所属）	吉田　慶太			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			4
5.	2026/04/20(月)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	心臓の構造			
	担当者（所属）	北原　秀治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			5
6.	2026/04/22(水)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	興奮と伝播			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			6
7.	2026/04/22(水)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	心電図			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			7
8.	2026/05/08(金)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	心臓の収縮			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			8
9.	2026/05/08(金)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	末梢循環系の構造			

	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			9
10.	2026/05/15(金)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	血圧、血液の循環			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			10
11.	2026/05/19(火)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	血液①			
	担当者（所属）	吉永　健太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			11
12.	2026/05/19(火)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	血液②			
	担当者（所属）	吉永　健太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			12
13.	2026/05/22(金)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	血圧・血流量の調節、微小循環、リンパ系			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			13
14.	2026/05/27(水)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	呼吸器の構造①			
	担当者（所属）	北原　秀治			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			14
15.	2026/05/27(水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	呼吸器の構造②			
	担当者（所属）	北原　秀治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			15
16.	2026/06/01(月)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	内呼吸と外呼吸　ガス交換			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			16
17.	2026/06/03(水)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	呼吸運動　呼吸器量			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			17
18.	2026/06/05(金)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	肺の循環と血流			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			18
19.	2026/06/11(木)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	体液			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)	対面			19
20.	2026/06/12(金)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	腎臓の構造と機能、糸球体			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			20
21.	2026/06/16(火)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	尿細管・傍糸球体装置			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			21
22.	2026/06/19(金)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	排尿路の構造と機能			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			22
23.	2026/06/23(火)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	体液の調節			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			23
24.	2026/06/23(火)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	体温調節機構			
	担当者（所属）	吉田　慶太			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			24

25.	2026/07/03(金)	２時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	中間試験			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			25
26.	2026/08/25(火)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	全身の骨①			
	担当者（所属）	早川　亨			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			26
27.	2026/08/25(火)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	全身の骨②			
	担当者（所属）	早川　亨			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			27
28.	2026/09/01(火)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	全身の筋肉①			
	担当者（所属）	早川　亨			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			28
29.	2026/09/01(火)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	全身の筋肉②			
	担当者（所属）	早川　亨			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			29
30.	2026/09/07(月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35

	タイトル	神経系とは、大脳の構造と機能			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			30
31.	2026/09/14(月)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	中脳、橋、延髄、小脳の機能			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			31
32.	2026/09/18(金)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	脊髄、末梢神経系			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			32
33.	2026/09/18(金)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	運動機能 / 感覚機能			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			33
34.	2026/10/02(金)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	自律神経			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			34
35.	2026/10/02(金)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	視覚・聴覚・平衡覚・嗅覚・味覚・痛み			

	担当者（所属）	吉田　慶太			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			35
36.	2026/11/04(水)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	皮膚の構造			
	担当者（所属）	北原　秀治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			36
37.	2026/11/06(金)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	口・咽頭・食道の構造			
	担当者（所属）	北原　秀治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			37
38.	2026/11/06(金)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	胃・大腸の構造			
	担当者（所属）	北原　秀治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			38
39.	2026/11/17(火)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	口・咽頭・食道の機能、消化と吸収			
	担当者（所属）	川本　裕介			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			39
40.	2026/11/17(火)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	排便の仕組み、肝臓・膵臓・胆嚢の機能			
	担当者（所属）	川本　裕介			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			40
41.	2026/11/19(木)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	生殖機能①			
	担当者（所属）	菅野　俊幸			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			41
42.	2026/11/26(木)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	生殖機能②			
	担当者（所属）	菅野　俊幸			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			42
43.	2026/12/01(火)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	内分泌による腹部臓器の調節			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			43
44.	2026/12/01(火)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	ホルモン分泌の調節			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			44
45.	2026/12/02(水)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	解剖見学実習ガイダンス			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)	対面			45
46.	2027/01/14(木)	２時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	科目修了試験			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			46
47.	2027/01/15(金)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	解剖見学実習			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			47
48.	2027/01/15(金)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	解剖見学実習			
	担当者（所属）	中村　佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			48

シラバス参照

科目名
栄養代謝学
科目コード
N31R-171
科目責任者(所属)
中村　史雄
科目担当者
中村　史雄
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
１年生
開講期
1年通年 その他 その他 -

目的
消化吸収された栄養素からのエネルギー獲得と自身の身体を構築する分子機構を学修する。また近年の医療と深く関係する遺伝子や生体内情報伝達についても学修する。日本人の食と栄養、食事摂取の基本を理解し、日常の食事摂取により生じる生活習慣病と異化・同化作用の関連についての理解を深める。
到達目標
代謝と酵素について説明できる。(DP3-レベルⅠ) 解糖系、クエン酸回路を中心とした糖質代謝を理解できる。(DP3-レベルⅠ) 脂質の生合成・分解、脂質の体内輸送、生理活性脂質について概説できる。(DP3-レベルⅠ) アミノ酸の体内循環、生合成・分解、エネルギーとしての利用について概説できる。(DP3-レベルⅠ) ビリルビン代謝、胆汁酸について概説できる。(DP3-レベルⅠ) 糖質代謝と脂質・タンパク質・核酸代謝との関連について説明できる。(DP3-レベルⅠ) 遺伝情報の複製から発現に係る物質を列挙し、そのプロセスを記述できる。(DP3-レベルⅠ) ホルモンの分類、標的器官、生理作用を説明できる。細胞内情報伝達を説明できる。(DP3-レベルⅠ) 物質代謝の観点から糖尿病を説明できる。(DP3-レベルⅢ) 消化管の正常な働き、役割について説明出来る。(DP3-レベルⅠ) 消化管の疾患と食の関係性について説明できる。(DP3-レベルⅢ) 消化管の疾患における食事摂取方法や注意すべき食事内容について説明できる。(DP3-レベルⅢ) 肝臓、胆道、膵臓の正常な働き、役割について説明できる。(DP3-レベルⅠ) 肝臓、胆道、膵臓の疾患と食の関係性について説明できる。(DP3-レベルⅢ) 肝臓、胆道、膵臓の疾患における食事摂取方法や注意すべき食事内容について説明できる。(DP3-レベルⅢ) 糖の消化・吸収・代謝の仕組みを記述できる。(DP3-レベルⅠ) 物質代謝の観点から糖尿病を説明できる。(DP3-レベルⅢ) 糖尿病の診断・分類・治療総論を説明できる。(DP3-レベルⅢ) 糖尿病の治療としての食事療法を説明できる。(DP3-レベルⅢ) 脂質の消化・吸収・代謝の仕組みを記述できる。(DP3-レベルⅠ)

物質代謝の観点から脂質異常症を説明できる。(DP3-レベルⅢ)
脂質異常症の診断・分類・治療総論を説明できる。(DP3-レベルⅢ)
脂質異常症の治療としての食事療法を説明できる。(DP3-レベルⅢ)

学修（教育）方法

講義・実習

評価方法（１）
総括的評価の対象

定期試験90%　レポート等の提出物10%

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

対象の全体像	GE-02-01
生活とライフサイクル	GE-02-02
健康と生活・セルフケア	GE-02-03
暮らし（生活）と健康	SO-01-01
環境と健康の社会的決定要因	SO-01-02
健康の改善と促進	SO-01-03
対象の身体・心理・社会的ニーズの分析	CS-01-02
対象の目標・アウトカムの設定	CS-01-03
目標・アウトカムに基づく計画立案・実施	CS-01-04
目標・アウトカムに基づく報告・評価・改善	CS-01-05
根拠に基づいた看護実践の理解	CS-02-01
根拠に基づいた実践の基本	CS-02-02
根拠に基づいた課題解決	CS-02-03
根拠に基づいた看護実践の提供	CS-02-04
生命活動を支える援助技術	CS-04-08
治療・処置・検査に伴う援助技術基本	CS-04-09
治療・処置・検査に伴う援助技術	CS-04-10
クリティカルケア状態にある対象への看護実践	CS-05-01
健康段階の各期にある対象への看護実践	CS-05-02
チームベースの専門間連携の促進	CM-05-01
安全な患者ケアのための情報通信技術(ICT)活用能力	IT-04-01
総合体である人間と看護活動	PS-01-02
医療における看護	PS-02-01
細胞死・心停止・脳死	PS-03-01
内部環境の恒常性と看護活動	PS-04-01
恒常性維持のための流通機構・調節機構	PS-04-02
しくみの理解と看護活動（食べる）	PS-06-03
内分泌・栄養・代謝系の構造と機能の理解	PS-08-34
内分泌・栄養・代謝系の症状・徴候に対する看護活動	PS-08-35
内分泌・栄養・代謝系の疾患・病態に対する看護活動	PS-08-36

評価方法（３）
評価基準

中間試験、期末試験、実習評価を総合し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

（1）必要に応じて資料を配付する。
（2）必要に応じて講義の最後に次回の予習範囲を指定する。各自読んでおくこと。
授業後はその日のうちに充分な時間を取って授業プリントと教科書を見直すこと。
（3）提出課題については、授業内で解説を行う。
（4）講義についての疑問、質問は各講義担当教官にメールで、もしくはアポイントメントをとって質問すること。
（5）肝・胆・膵疾患を中心とした消化器疾患について食との関連について講義を進行する。

実務経験

○	医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座　専門基礎分野 人体の構造と機能②　生化学　（第14版）』	畠山鎮次	医学書院 2019	978-4-260-03556-9

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『イラストレイテッド生化学　原書8版』	石崎ら監訳	丸善 2023	978-4-621-30852-3
2.	『Essential 細胞生物学原書第5版』	中村桂子	南江堂 2021	978-4-524-22682-5
3.	『系統看護学講座　専門基礎分野「栄養学」第14版』	中村丁次 他	医学書院 2025	978-4-260-05684-7
4.	『系統看護学講座専門分野「消化器」第16版』	南川雅子　他	医学書院 2024	978-4-260-05300-6
5.	『系統看護学講座　専門分野「内分泌・代謝」第16版』	吉岡成人　他	医学書院 2024	978-4-260-05310-5
6.	『看護栄養学　第5版』	尾岸恵三子 正木治恵　他	医歯薬出版 2022	978-4-263-23767-0
7.	『糖尿病食事療法の食品交換表第7版』	日本糖尿病学会	文光堂 2013	978-4-8306-6046-7
8.	『ストライヤー生化学第10版』	J. M. Berg J. L. Tymoczko G. J. Gatto,Jr. L. Stryer 著	東京化学同人 2025	978-4-807-92077-8
9.	『イラストレイテッド ハーパー・生化学原書32版』	清水孝雄 (監修, 翻訳)	丸善出版 2024	978-4-621-31023-6
10.	『見てわかる生化学』	川村越　監訳	メディカルサイエンスインターナショナル 2015	978-4-895-92797-0
11.	『THE CELL 細胞の分子生物学第7版』	ALBERT 中村圭子監訳	メディカルサイエンスインターナショナル 2025	978-4-8157-3131-1
12.	『糖尿病治療ガイド2024』	日本糖尿病学会	文光堂 2024	978-4-8306-1401-9
13.	『糖尿病ケア』		メディカ出版 2026	
14.	『糖尿病治療の手引き2023』	日本糖尿病学会	南江堂 2023	978-4-524-21004-6
15.	『動脈硬化性疾患予防のための脂質異常症診療ガイド2023年版』	一般社団法人日本動脈硬化学会	一般社団法人日本動脈硬化学会 2023	978-4-907130-07-7
16.	『栄養看護　専門病態栄養看護師ガイドブック』	日本病態栄養学会	南江堂 2021	978-4-524-22994-9
17.	『糖尿病療養指導ガイドブック2025』	日本糖尿病療養指導士認定機構 編・著	メディカルレビュー 2025	978-4-7792-2851-3
18.	『ギャノング生理学　原書26版』	岡田泰伸　他 監修	丸善 2022	978-4-621-30708-3

関連リンク

1.	炎症性腸疾患患者さんの食事についてQ&A	http://www.ibdjapan.org/patient/pdf/06.pdf

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/01(火)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	総論			
	担当者（所属）	中村　史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			1
2.	2026/09/01(火)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	代謝と酵素			
	担当者（所属）	中村　史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			2
3.	2026/09/02(水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	糖質			
	担当者（所属）	越野　一朗			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			3
4.	2026/09/04(金)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	糖質代謝1			
	担当者（所属）	越野　一朗			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			4
5.	2026/09/04(金)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	糖質代謝2			

	担当者（所属）	越野　一朗			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			5
6.	2026/09/07(月)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	脂質代謝1			
	担当者（所属）	槇原　弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			6
7.	2026/09/07(月)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	脂質代謝2			
	担当者（所属）	槇原　弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			7
8.	2026/09/08(火)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	脂質代謝3 (脂質代謝異常)			
	担当者（所属）	槇原　弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			8
9.	2026/09/11(金)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	アミノ酸代謝			
	担当者（所属）	新敷　信人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			9
10.	2026/09/11(金)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	アミノ酸の代謝異常と疾患			
	担当者（所属）	新敷　信人			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			10
11.	2026/09/14(月)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	ビリルビン代謝・胆汁酸			
	担当者（所属）	新敷　信人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			11
12.	2026/09/15(火)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	ヌクレオチド			
	担当者（所属）	田中　正太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			12
13.	2026/09/15(火)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	核酸の代謝			
	担当者（所属）	田中　正太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			13
14.	2026/09/18(金)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	DNAの複製			
	担当者（所属）	田中　正太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			14
15.	2026/09/18(金)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	タンパク質の合成および関連する疾患			
	担当者（所属）	田中　正太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)	対面			15
16.	2026/09/24(木)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	ホルモンと細胞内情報伝達Ⅰ			
	担当者（所属）	瀧澤　光太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			16
17.	2026/09/24(木)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	ホルモンと細胞内情報伝達Ⅱ			
	担当者（所属）	瀧澤　光太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			17
18.	2026/09/25(金)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	糖質代謝3 (糖代謝異常、糖尿病)			
	担当者（所属）	越野　一朗			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			18
19.	2026/09/25(金)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	糖尿病			
	担当者（所属）	越野　一朗			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			19
20.	2026/10/07(水)	３時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	中間試験			
	担当者（所属）	中村　史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			20

21.	2026/11/10(火)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	食事と食品			
	担当者（所属）	福永　琴路			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			21
22.	2026/11/10(火)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	ライフステージと栄養			
	担当者（所属）	福永　琴路			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			22
23.	2026/11/13(金)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	糖尿病と食			
	担当者（所属）	小林　浩子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			23
24.	2026/11/13(金)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	脂質異常症と生活習慣			
	担当者（所属）	小林　浩子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			24
25.	2026/11/17(火)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	食事内容の分析評価			
	担当者（所属）	橋本　泰子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			25
26.	2026/11/17(火)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35

	タイトル	食事内容の分析評価			
	担当者（所属）	橋本　泰子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			26
27.	2026/11/24(火)	３時限	講義	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	生化学実習			
	担当者（所属）	田中　正太郎 新敷　信人 中村　史雄 瀧澤　光太郎 千村　崇彦 槇原　弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			27
28.	2026/11/24(火)	４時限	講義	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	生化学実習			
	担当者（所属）	田中　正太郎 新敷　信人 中村　史雄 瀧澤　光太郎 千村　崇彦 槇原　弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			28
29.	2026/11/24(火)	５時限	講義	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	生化学実習			
	担当者（所属）	田中　正太郎 新敷　信人 中村　史雄 瀧澤　光太郎 千村　崇彦 槇原　弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			29

30.	2026/11/25(水)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	消化器疾患（肝胆膵）と食			
	担当者（所属）	白田　龍之介			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			30
31.	2026/11/25(水)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	消化器疾患（消化器）と食			
	担当者（所属）	谷　亜由美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			31
32.	2026/12/08(火)	２時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	期末試験or栄養学試験			
	担当者（所属）	中村　史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	対面			32

シラバス参照

科目名
病態学概論
科目コード
N31R-172
科目責任者(所属)
南家　由紀
科目担当者
南家　由紀
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
１年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的
病態学概論では看護実習や卒後の臨床看護を行う上で必要な主要症候や診断に至るまでの流れ、治療法の概要を学び、臨床医学系ごとの病態学各論に向けての医学的知識と考え方を習得する。
到達目標
1.内科学・外科学の基本となる主要症状とその病態について理解することができる。 2.診断に至るまでの基本的な流れについて説明出来る。 3.解剖学、生理学、生化学の基礎をふまえた上で健康と病気の違い、病気の成り立ちについて説明出来る。 4.症状とその病態を理解し,症状に対する看護の重要性について理解出来る。 5.臨床検査の種類や方法・目的の基本的な事項について述べる事が出来る。 6.治療法の概要・種類について述べることが出来る。 7.医学的背景を包括した統合的な考えをもとに、学生自身が考えながら看護を行う姿勢が養われる。

学修（教育）方法

講義

評価方法（１）
総括的評価の対象

出席状況10%（出席、課題レポート）、試験90%により総合的に評価する。

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

息を吸う・吐く仕組みである呼吸器について理解している	PS-06-02-01
食べるしくみである食行動、消化と吸収を理解している	PS-06-03-01
排尿のしくみである尿の生成を理解している	PS-06-04-01
排便のしくみである大腸と肛門の構造を理解している	PS-06-05-01
神経系疾患で見られる主な症状を理解している	PS-08-05-01
腎・泌尿器系（体液・電解質バランスを含む）の構造と機能について理解している	PS-08-22-01

評価方法（３）
評価基準

試験と出席　合計100点満点で評価する。
60点以上で合格。60点未満は不合格。

事前・事後学修

事前学修：アップされた資料を印刷し目を通しておく。
事後学修：講義復習テストに回答する。

受講上の伝達事項

資料がアップされたら準備してください。教科書を準備してください。講義後は教科書、資料で復習してください。

実務経験

○	大学病院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護のための臨床病態学　（改訂5版）』	西南女学院大学 学長　浅野嘉延 編 熱海よしやまクリニック　吉山直樹 編	南山堂 2023	978-4-525-50515-8

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『臨床病態学　総論(第2版)』	北村聖 編	ヌーヴェルヒロカワ 2013	

関連リンク
添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/05/13 (水)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	症候学概論１			
	担当者（所属）	番場　嘉子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/05/13 (水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	症候学概論２			
	担当者（所属）	番場　嘉子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/05/20 (水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	症候学概論３			

	担当者（所属）	番場　嘉子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/05/28(木)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	症候学概論４			
	担当者（所属）	秋澤　叔香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/06/09(火)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	症候学概論５			
	担当者（所属）	南家　由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/06/09(火)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	症候学概論６			
	担当者（所属）	南家　由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/06/15 (月)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	症候学概論７			
	担当者（所属）	南家　由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/06/15 (月)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	症候学概論８			
	担当者（所属）	南家　由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/06/22 (月)	３時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	南家　由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

シラバス参照

科目名
病態学Ⅰ
科目コード
N31R-173
科目責任者(所属)
志賀　智子
科目担当者
志賀　智子
単位
3
必修・選択
必須科目
開講年次
1年生
開講期
1年後期 その他 その他 -

目的
病態学概論での学修を基盤とし、各臓器・組織について、病変がどのように現れるのか、その病態生理、症状、診断法、治療法について学修する。
到達目標
1．人体を構成する各器官の構造、配置や走行を観察し説明できる。 2．各器官の正常の形態と機能を理解し、それぞれの基本的機能を述べることができる。 3．健康と病気の違いについて考える事ができる。 4．各疾患の主な症状とその病態について説明できる。 5．各疾患の診断と主な治療について説明できる。 6．臨床検査の必要性、方法、注意点について説明できる。 7．各疾患の基本を理解した上で看護上の重要な点について考え展開させることができる。

８．薬物の基本的作用と副作用、使用上の注意点について述べることができる。
９．手術侵襲に伴う疼痛やストレスが循環・呼吸・代謝に及ぼす影響について理解する。（DP-3 レベル1）

学修（教育）方法

講義

評価方法（１）
総括的評価の対象

定期試験90%、参加の態度等10%

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

内分泌・栄養・代謝系の構造と機能について理解している	PS-08-34-01
内分泌・栄養・代謝系の主な疾患・病態について病因・疫学・症状・兆候・検査、治療法と看護活動を理解している	PS-08-36-01
膠原病、血管炎、リウマチ性疾患、自己免疫疾患全身におよぶ生理的変化を理解し、主な疾患の病因・病態生理、症候、診断と治療を理解している	PS-11-03-02
血液・造血期・リンパ系の主な疾患・病態について病因・疫学・症状・兆候・検査・治療法と看護活動を理解している	PS-08-03-01
循環器系の主な疾患・病態について病因・疫学・症状、検査、治療法と看護活動を理解している	PS-08-15-01
呼吸器系の主な疾患・病態について病因・疫学・症状・検査、治療法と看護活動を理解している	PS-08-18-01

評価方法（３）
評価基準

試験90%、出席10%
60点以上合格。

事前・事後学修

事前学修：アップされた資料を印刷し目を通しておく。
事後学修：講義復習テストに回答する。

受講上の伝達事項

受講上の留意事項：遅刻しないように出席すること。

実務経験

○	大学病院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護のための臨床病態学　（改訂5版）』	西南女学院大学 学長　浅野嘉延 編 熱海よしやまクリニック　吉山直樹 編	南山堂 2023	978-4-525-50515-8

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『臨床病態学１巻（第２版）』	北村　聖編	ヌーヴェルヒロカワ 2013年	
2.	『臨床病態学２巻（第２版）』	北村　聖編	ヌーヴェルヒロカワ 2013年	
3.	『系統看護学講座　別巻　臨床外科看護各論（第9版）』	北島政樹他	医学書院 2017	
4.	『系統看護学講座　別巻　臨床外科看護総論（第11版）』	青木照明他	医学書院 2017	

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/08/24 (月)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	代謝１			
	担当者（所属）	三浦　順之助			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/08/25 (火)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	代謝２			

	担当者（所属）	花井　豪			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/08/27(木)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	代謝３			
	担当者（所属）	髙木　聡			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/08/31(月)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	心臓血管外科			
	担当者（所属）	齋藤　聡			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/09/03(木)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	病態学			
	担当者（所属）	秋澤　叔香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/09/03 (木)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	病態学			
	担当者（所属）	秋澤　叔香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/09/29 (火)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	リウマチ膠原病１			
	担当者（所属）	志賀　智子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/09/29 (火)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	リウマチ膠原病２			
	担当者（所属）	志賀　智子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

9.	2026/10/06 (火)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	内分泌１			
	担当者（所属）	志賀　智子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/10/06 (火)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	内分泌２			
	担当者（所属）	志賀　智子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/11/02 (月)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	呼吸器外科１			
	担当者（所属）	井坂　珠子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/11/02 (月)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	呼吸器外科２			

	担当者（所属）	井坂　珠子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/11/04(水)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	循環器１			
	担当者（所属）	菊池　規子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/11/06(金)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	循環器２			
	担当者（所属）	大槻　尚男			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/11/06(金)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	循環器３			
	担当者（所属）	春木　伸太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2026/11/11(水)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	血液１			
	担当者（所属）	吉永　健太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2026/11/11(水)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	血液２			
	担当者（所属）	吉永　健太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2026/11/13(金)	３時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	乳腺外科			
	担当者（所属）	野口　英一郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18

19.	2026/11/13 (金)	４時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	循環器４			
	担当者（所属）	樋口　諭			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
20.	2026/11/18 (水)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	呼吸器１			
	担当者（所属）	八木　理充			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
21.	2026/11/18 (水)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	呼吸器２			
	担当者（所属）	八木　理充			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
22.	2026/11/24 (火)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	血液３			

	担当者（所属）	岡村　隆光			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2026/11/24(火)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	血液４			
	担当者（所属）	岡村　隆光			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2026/11/27(金)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	心臓血管外科			
	担当者（所属）	松村　剛毅			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2026/12/07(月)	３時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	志賀　智子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)		25

シラバス参照

科目名
生体防御機構
科目コード
N31R-175
科目責任者(所属)
柳澤　直子
科目担当者
柳澤　直子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
１年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的
生体のまわりには様々な侵襲因子が存在し、生体に障害的に作用しようとしている。一方、生体側も種々の防御反応により生体を守ろうとしている。この「生体防御機構」では、主たる侵襲因子である病原微生物の基礎知識と感染症成立のメカニズム、免疫反応による生体の防御作用とその異常の基礎知識について学習する。
到達目標
代表的な病原微生物の基本性状、病原性および疾患を概説できる。(DP6-レベルⅠ) 免疫システムの構成、生体防御機構、およびその破綻による生体異常反応を概説できる。(DP3-レベルⅠ)
学修（教育）方法
講義・実習
評価方法（１） 総括的評価の対象
定期試験を80%、実習点を20%で評価する。ただし、すべての実習への参加とレポートの提出が定期試験の受験資格として必要である。
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

感染防止について理解でき、感染防止対策を適切に実施できる。	QS-05-02-01
微生物感染症に対するワクチンの原理、種類とそれに対する問題点について理解している。	QS-05-03-01
自然免疫と獲得免疫、ワクチン接種により予防可能な疾患について理解している。	QS-05-03-02
血液・造血器・リンパ系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-01-01
対象の免疫・アレルギー反応にかかわる組織と細胞について基本的事項を理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-03-01

市中感染症や医療関連感染の原因微生物、代表的な免疫不全患者の罹患しやすい微生物、 薬剤耐性の現状、代表的な薬剤耐性菌(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌等)と抗菌薬適正使用等の予防策について理解している。	PS-11-04-01
宿主、感染臓器・部位、原因微生物の関係、代表的な市中感染症や医療関連感染や新興感染症等のリスク因子、感染経路・侵入門戸、病態生理について理解している。	PS-11-04-02
感染臓器と原因微生物、主な原因微生物の診断方法、抗菌薬投与の原則、抗菌薬の初期治療(経験的治療)と最適治療(標的治療)について理解している。	PS-11-04-03
ウイルス粒子の構造と性状によるウイルスの分類、ウイルス感染の種特異性、組織特異性と吸着、侵入、複製、成熟と放出の各過程、ウイルス感染細胞におこる変化について理解している。	PS-11-04-04
対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた方法で、適切な手技とタイミング（WHO 5 moments)での手指衛生・個人防護具（PPE)の着脱・破棄、スタンダードプリコーションおよび感染経路別予防策が実施できる。	CS-04-02-01
感染予防として感染の成立、感染予防の３原則、医療関連感染、感染経路の遮断、標準予防策・感染経路別予防策、ゾーニング、感染性廃棄物、医療器材の洗浄・消毒・滅菌、無菌操作について理解し、実践できる。	CS-04-02-02

評価方法（３）
評価基準

参加の態度、実習評価、定期試験を総合し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

【講義事前学習/事後学習の内容・時間】
事前学習：教科書を予め読む（5分）
事後学習：ノートをまとめる（15分）
【実習事前学習/事後学習の内容・時間】
事前学習：実習書の実験上の注意を予め読み、微生物学実習を行う身だしなみを整え、持ち物を用意する（5分）
事後学習：レポートをまとめる（15分）

受講上の伝達事項

(1)【受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目】微生物学免疫学総論
(2)【課題のフィードバック方法】レポートは提出後、科学レポートの完成度や技術修得を評価し返却する。
(3)-A)【受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）】配布プリント
(3)-B)【実習上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）】病原微生物や強い薬品を取り扱う場合があるので、注意事項を守り、担当教員の指示に従うこと。筆記用具、色鉛筆、実習書を持参すること。白衣着用、低底シューズの着用し、髪は束ね、携帯電話等はしまっておくこと。詳細は初回実習時に別途通知する。

実務経験

○	医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座 専門基礎分野 疾病のなりたちと回復の促進④ 微生物学 （第14版）』	吉田 眞一他	医学書院 2022年	978-4-260-04702-9

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座専門基礎分野 微生物学 疾患のなりたちと回復の促進4 〔第14版〕』	吉田眞一、他	医学書院 2023年	ISBN978-4-260-04702-9
2.	『病気がみえる vol.6 免疫・膠原病・感染症』	永田 智他	ﾒﾃﾞｨｯｸﾒﾃﾞｨｱ 2018年	
3.	『図説人体寄生虫学〔第9版〕』	吉田幸雄、有薗直樹	南山堂 2016年	ISBN978-4-525-17029-5

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/05/08(金)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	微生物学総論・免疫学総論			
	担当者（所属）	柳澤　直子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/05/15(金)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	免疫応答・アレルギー・免疫不全			
	担当者（所属）	飯塚　譲			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/05/22(金)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	寄生虫感染症			
	担当者（所属）	凪　幸世			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/05/29(金)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	グラム陽性菌・有芽胞菌・嫌気性菌・マイコプラズマ・リケッチア・クラミジア・真菌			
	担当者（所属）	西田　隆司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/06/05(金)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35

	タイトル	グラム陰性菌・スピロヘータ・抗酸菌・消毒			
	担当者（所属）	飯塚　譲			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/06/19(金)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	DNAウイルス・RNAウイルス			
	担当者（所属）	大坂　利文			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/06/26(金)	５時限	講義	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	検査、実験手技、標本の観察（１）			
	担当者（所属）	柳澤　直子 大坂　利文 飯塚　譲 西田　隆司 上芝　秀博			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/06/30(火)	５時限	講義	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	検査、実験手技、標本の観察（２）			
	担当者（所属）	柳澤　直子 大坂　利文 飯塚　譲 西田　隆司 上芝　秀博			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/07/10(金)	２時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			

	担当者（所属）	柳澤　直子 大坂　利文 飯塚　譲 西田　隆司 上芝　秀博	
	コアカリキュラム/S10国試出題基準		
	講義資料番号/連番(LMS)		9

シラバス参照

科目名
看護学概論
科目コード
N41R-187
科目責任者(所属)
見城　道子
科目担当者
見城　道子 柏﨑　郁子
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
1年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的
看護学の基盤となる概念・知識を原理的に学修し、看護を専門的に実践するための看護の目的論、対象論、方法論の基本的枠組みを理解する。特に、看護学の構成要素である、人間・環境・健康・看護についての概念間の関係性を理解する。
到達目標
１．看護（学）の成立発展過程を人類の歴史的発展過程や人間の生のあり方との関係から述べる。（DP4-Ⅰ） ２．看護独自の定義・目的・機能を、看護理論・社会組織・法律的観点から述べる。（DP4-Ⅰ） ３．看護の対象である人間を理解するための基本的枠組みと様々な観点（人間の生命・人間存在の全体性・発達段階・人間の生活および生活行動・ストレスや困難と心身への影響・個人と社会の関係）について述べる。（DP4-Ⅰ） ４．人間を取り巻く環境と健康との関係を述べる。（DP4-Ⅰ） ５．連続体としての健康－病気の理解、看護学的な健康・病気・回復・治癒の理解、健康と生活の関係について述べる。（DP4-Ⅰ） ６．看護を実現するための基本的方法論（対人関係・看護技術・看護過程・継続看護・チームナーシング）について述べる。（DP4-Ⅰ） ７．看護専門職が直面する葛藤・矛盾と倫理的課題を考えるための基本的観点について述べる。（DP7-Ⅰ,Ⅱ）
学修（教育）方法
講義 アクティブラーニング（AL） ・知識の定着・確認：ナイチンゲールの「看護覚え書」の指定の章を読み、2～4回目の授業のグループワークの事前課題として、重要と思う箇所を書き出し、重要と考えた理由を記述する。看護の歴史と変遷について、第1回目に関心あるテーマを選択し、テーマに関して各自調べて7回目の授業でグループで共有し、15回目に発表する。 ・意見の表現・交換：ナイチンゲールの「看護覚え書」の内容についてグループで意見交換し、新たに考えたこと、判ったことを記述する。 ・知識の活用・創造：ナイチンゲールもしくはヘンダーソンのどちらかの理論を用いて、現時点で考える「専門職として看護とは何か」についてレポートを作成する。

評価方法（1）
総括的評価の対象

課題レポート40%、定期試験60%

評価方法（2）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

・看護学の科目構造・位置づけ、学修の仕方を理解する	PS-01-01
・看護の成立発展過程と人類の歴史や人間の生のあり方との関係を理解する	PS-01-01,PS-02-01
・看護（ケアを含む）学を構成する重要概念を説明できる	PS-01-01
・ナイチンゲール・ヘンダーソン・トラベルビー看護論が提唱する看護・健康の定義・目的・機能を説明できる	PS-01-01
・社会的専門組織、法律が規定する（求める）看護の目的、機能を説明できる	PS-02-01,PS-02-03-04,PR-01-01
・多次元的かつ全体的存在としての人間のあり方、生命・生の様相を説明できる	GE-02-01
・日常生活行動と健康・看護との関係を説明できる	GE-01-01
・個人と家族および社会とのつながりと健康・看護との関係を説明できる	GE-02-02
・ストレス、苦痛や困難と直面した人間の反応と健康・看護との関係を説明できる	PS-01-02
・生涯をとおして成長発達する人間と健康・看護との関係を説明できる	GE-01-01
・人間にとっての環境の意味、内部環境、外部環境と健康・看護との関係を説明できる	GE-02-03
・健康および病気の多義性、連続体としての健康－病気、看護学的健康・病気・回復をを説明できる	GE-02-03
・健康レベルと看護の基本的特徴を説明できる	GE-02-03
・看護の方法論の特質：他者理解、看護過程、看護技術、チームナーシング、様々な看護の場と継続看護を説明できる	PS-01-02
・医療チームと他職種連携の基本的理解	PR-04-01
・医療の発展が人間にもたらす課題と看護者が直面する葛藤・矛盾を説明できる	PS-02-02
・看護倫理の基本的観点を説明できる	PR-02-01,PS-01-01-04

評価方法（3）
評価基準

課題レポートおよび定期試験を総合し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、　C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

(1)事前学修
・講義の単元についての教科書の該当ページを読む
・担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する
(2)事後学修
・担当教員が指示した課題の実施、および学修内容をまとめて復習する

受講上の伝達事項

(1)授業アンケートに記載された質問には、講義等により回答・説明する
(2)科目終了試験の出題範囲は、教科書・配布資料とする
(3)受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）
「基礎看護学ガイダンス」を参照する。本科目の課題提出期限・方法や変更事項については各単元担当教員から通知される。尚、配布資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針　B：著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則して取り扱うこと

実務経験

○	看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『新体系看護学全書　基礎看護学①　看護学概論　（第6版）』	宮林郁子他	メヂカルフレンド社 2025年	9784839234218
2.	『看護覚え書：看護であること　看護でないこと　（改訳第8版）』	F.Nightingale（湯槙ほか訳）	現代社 2023年	978-4-87474-199-3
3.	『看護の基本となるもの　再新装版』	V.Henderson（湯槙ほか訳）	日本看護協会出版会 2016年	978-4-8180-1996-6

4.	『ナイチンゲールと「三重の関心」：病をいやす看護、健康をまもる看護』	F.Nightingale（早野訳）	日本看護協会出版会 2020年	9784818023079
5.	『トラベルビー人間対人間の看護』	J.Toravelbee（長谷川ほか訳）	医学書院 1974年	978-4260344876
6.	『看護職の基本的責務　2026年版　定義・概念・基本法・倫理』	手島恵	日本看護協会出版会 2026年	9784818029453

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『科学的看護論　第3版　新装版』	薄井坦子	日本看護協会出版会 2014年	978-4-8180-1865-5
2.	『看護に活かす基準・指針・ガイドライン集　2025/2026』	日本看護協会編	日本看護協会出版会 2025	9784818029446
3.	『看護白書　令和7年版』	日本看護協会編	日本看護協会出版会 2025	
4.	『人間であること』	時実利彦	岩波新書 1970	9784004161240
5.	『看護倫理　見ているものが違うから起こること　第2版』	吉田みつ子	医学書院 2024	9784260056977
6.	『学生のための患者さんの声に学ぶ看護倫理』	吉川洋子他	日本看護協会出版会 2010	
7.	『看護学ﾃｷｽﾄNiCE　看護倫理 改定3版　よい看護・よい看護師への道しるべ』	小西恵美子	南江堂 2021	9784524225088
8.	『臨床倫理ベーシックレッスン　身近な事例から倫理的問題を学ぶ』	石垣靖子（他1名）	日本看護協会出版会 2012	9784818016774
9.	『看護倫理ガイドライン』	日本看護倫理学会 臨床倫理ガイドライン検討委員会	看護の科学社 2018年	9784878041044
10.	『ナーシンググラフィカ　基礎看護学①　看護学概論（第7版）』	志自岐康子他	メディカ出版 2025年	9784840475358

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/13(月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	看護学の科目構造・位置づけ・学修方法			
	担当者（所属）	見城　道子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/04/20(月)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	看護（学）の成立発展、重要概念			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/04/27(月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	看護における人間理解の枠組み			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/05/08(金)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	環境と人間と健康の関係			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/05/11(月)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	看護の対象論：日常生活行動・基本的ニード			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/05/20(水)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	看護の対象論：家族や社会とのつながりのなかで生きる人間			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/05/25(月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	看護の対象論：生涯をとおして成長発達する人間			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/05/29(金)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	看護の対象論：ストレス・苦痛・困難を生きる人間			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/06/01(月)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	看護の目的論：看護理論・法律が規定する看護の定義・機能			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/06/10(水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	健康・病気の多義的理解			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2026/06/17(水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	看護の方法論：健康レベルと看護			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11

12.	2026/06/22(月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	看護の方法論：他者理解・看護過程・チームナーシング			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/06/24(水)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	看護の倫理１			
	担当者（所属）	柏﨑　郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/06/24(水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	看護の倫理２			
	担当者（所属）	柏﨑　郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/06/29(月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	看護の発展：継続看護、機能の拡大、他職種連携			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2026/07/06(月)	３時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	科目修了筆記試験			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)		16

シラバス参照

科目名
基礎看護学各論Ⅰ
科目コード
N41R-188
科目責任者(所属)
見城　道子
科目担当者
見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 村越　望 福永　寛恵 前田　彩子 韋　芳江
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
１年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的
対人援助の専門技術としての看護技術の特徴を理解したうえで、様々な看護に共通する基礎的技術の理論と方法を学び、看護技術の基本を修得する
到達目標
1．専門技術としての対人援助の技術の特徴と看護技術の基本的な考え方を説明できる。（DP4－1） 2．人間が人間を援助する必然性やその契機を説明できる。（DP4－1） 3．看護におけるコミュニケーション・対話・態度の基本概念を理解し、方法を説明できる。（DP4－1） 4．看護における観察と記録の重要性について説明できる。（DP4－1） 5．看護における安全・安楽・自立の重要性について説明できる。（DP4－1） 6．感染の基本概念について理解し、感染予防の方法を説明できる。（DP4－1） 7．バイタルサインのもつ意味を理解し、バイタルサイン測定の方法を説明できる。（DP4－1）
学修（教育）方法
講義・演習
評価方法（１） 総括的評価の対象

筆記試験80%、参加の態度・レポート等の提出物20%

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

１.看護技術とは	CS-02-01,PS-01-01
１）看護技術の基本的考え方と修得方法を説明できる。	CS-02-03
２．安全を守る技術	CS-02-01,QS-04-01
１）安全を守る技術の意義と概念を説明できる。	CS-02-01,QS-04-01
２）安全を守る看護の視点を説明できる。	CS-02-01,QS-04-01
３）安全を守る方法を説明できる。	CS-02-01,QS-04-01,QS-04-05-02,PS-02-03
３．感染予防の技術	CS-02-01,CS-04-02,QS-05-01,QS-05-02,QS-05-04
１）感染予防の概念と意義を説明できる。	CS-02-01,QS-05-01,QS-05-04
２）感染予防の方法（スタンダードプリコーション、ガウンテクニック、無菌操作）を説明できる。	CS-02-02,CS-04-02,QS-05-01,QS-05-02
４.対人援助におけるコミュニケーションの技術	GE-05-01,CM-01-01,CM-01-02,CM-02-01,CM-02-02,PS-01-02-02
１）看護における人間関係と一般の人間関係の違いを説明できる	GE-05-01,CM-02-01,PS-01-02-02
２）自己理解・他者理解の方法および他者との対話的関係の成立要件を説明できる	GE-05-01,CM-01-01
３）コミュニケーションの種類とコミュニケーション技法および省察の方法を説明できる	CM-01-02,CM-02-02
５．看護を観察・記録する技術	CS-02-01,CS-02-02,QS-01-01,QS-01-02,QS-02-02,CM-04-01,PR-03-01
１）観察の概念・要素と観察方法を説明できる。	CS-01-02
２）ヘンダーソンの基本的看護の構成要素に基づく観察の視点を説明できる。	CS-02-01,CS-02-02,QS-01-01,CM-04-01-03
３）看護記録の目的・意義と法的規定を説明できる。	CS-02-01,CS-02-02,QS-02-02
４）看護記録の構成を説明できる。	CS-02-01,CS-02-02,QS-01-01
５）診療情報の取り扱いを説明できる。	CS-02-01,CS-02-02,QS-01-01,QS-02-02,CM-04-01,PR-03-01
６）看護の視点で観察した結果について事実と判断を区別して記録する必要性を説明できる。	CS-01-0,CS-02-02,QS-01-02
６．安楽を促進する技術	CS-02-01
１）安楽の意義と概念を説明できる。	CS-02-01
２）安楽を促進する看護の視点を説明できる。	CS-02-01
３）安楽にする方法（姿勢、ボディメカニクス、罨法、リラクセーション）を説明できる。	CS-02-01
７．バイタルサイン測定の技術	CS-02-01,CS-04-08
１）バイタルサインの概念と意義を説明できる。	CS-02-01
２）バイタルサイン測定の方法（呼吸・脈拍・体温・血圧）を説明できる。	CS-02-02,CS-04-08

評価方法（３）
評価基準

筆記試験、レポート等提出物を総合し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、　C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

（1）事前学習
・講義：講義の単元についての教科書の該当ページを読む。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。
・演習：演習計画を読み演習内容を把握する。自己評価表を読み行動目標を把握する。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。
（2）事後学習
・講義：担当教員が指示した課題の実施、および学修内容をまとめて復習する。
・演習：自己評価表を確認して重要なポイントを理解できたか確認する。担当教員に指示された事後課題を実施する。

受講上の伝達事項

（1）受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目:看護学概論
（2）課題のフィードバック方法：単元の担当教員が掲示する。
（3）受講上の留意事項：「基礎看護学ガイダンス」を参照する。本科目で課される課題の提出期限・方法や変更については各単元担当教員から通知されます。尚、配布資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針　B：著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則した取り扱いとします。

実務経験

○	看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『新体系看護学全書　基礎看護学②　基礎看護技術Ⅰ　（第6版）』	深井喜代子編	メヂカルフレンド社 2021年	9784839233815
2.	『新体系看護学全書　基礎看護学③　基礎看護技術Ⅱ　（第5版）』	深井喜代子編	メヂカルフレンド社 2021年	9784839233822
3.	『看護技術プラクティス　（第4版）』	竹尾惠子監修	学研メディカル秀潤社 2019年	9784780913231
4.	『看護覚え書：看護であること　看護でないこと　（改訳第8版）』	Florence Nightingale湯槇ます 他訳	現代社 2023年	9784874741993
5.	『トラベルビー人間対人間の看護』	Joyce Travelbee　長谷川浩 他訳	医学書院 1974年	9784260344876
6.	『医療ケアを問いなおす：患者をトータルにみることの現象学』	榊原哲也	筑摩書房 2018年	9784480071583

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『人間であること』	時実利彦	岩波書店 1970年	9784004161240
2.	『我と汝・対話』	Martin Buber 植田重雄 訳	岩波書店 1979年	4003365518
3.	『ハンセン病重監房の記録』	宮坂道夫	集英社 2006年	4087203395
4.	『ケアの本質　生きることの意味』	Milton Mayerof 田村真他訳	ゆみる出版 1987年	9784946509117
5.	『アクト・オブ・ケアリング：ケアする存在としての人間』	Sister M. Simone Roach 鈴木智之 他訳	ゆみる出版 1996年	9784946509056
6.	『ブーバーに学ぶ「他者」と本当にわかり合うための30章』	斉藤啓一	日本教文社 2003年	9784531063895
7.	『ケアを問いなおす―〈深層の時間〉と高齢化社会』	広井良典	筑摩書房 1997年	9784480057327
8.	『看護の基本となるもの 再新装版』	Virginia Henderson湯槇ます 他訳	日本看護協会出版会 2016年	9784818019966
9.	『人間関係の看護論』	Hildegard E.Peplau 稲田八重子 他訳	医学書院 1973年	9784260344784
10.	『プロカウンセラーの共感の技術』	杉原保史	創元社 2015年	9784422115801
11.	『奇跡の脳』	Jill B. Taylor 竹内薫 訳	新潮社 2009年	9784105059316
12.	『跳びはねる思考　会話のできない自閉症の僕が考えていること』	東田直樹	イーストプレス 2014年	9784781612454
13.	『自閉症の僕が跳びはねる理由』	東田直樹	角川文庫 2016年	9784044001506
14.	『会津が生んだ聖母 井深八重－ハンセン病患者に生涯を捧げた－』	星倭文子	歴史春秋出版 2013年	9784897578118
15.	『看護形態機能学 生活行動からみるからだ第4版』	菱沼典子	日本看護協会出版会 2017年	9784818020610

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/14(火)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	看護技術とは１			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/04/14(火)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	看護技術とは２			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/04/16(木)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	安全を守る技術			
	担当者（所属）	福永　寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/04/20(月)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	感染予防１			
	担当者（所属）	村越　望			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/04/20(月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	感染予防２			
	担当者（所属）	村越　望			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/04/27(月)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	感染予防３（演習A）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/04/27(月)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	感染予防３（演習B）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/04/28(火)	２時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	感染予防４（演習A）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望			

		前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/04/28(火)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	感染予防４（演習B）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/05/11(月)	５時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	感染予防５（演習A）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2026/05/11(月)	６時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	感染予防５（演習B）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11

12.	2026/05/12(火)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	対人援助の技術１			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/05/12(火)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	対人援助の技術２			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/05/14(木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	対人援助の技術３			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/05/14(木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	対人援助の技術４			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2026/05/18(月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35

	タイトル	対人援助の技術５			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2026/05/19(火)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	観察・記録			
	担当者（所属）	稲野辺　奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2026/05/26(火)	２時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	安楽にする技術１（演習A/B）			
	担当者（所属）	福永　寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2026/06/02(火)	５時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	安楽にする技術２（演習A）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2026/06/02(火)	６時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	安楽にする技術２（演習B）			

	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2026/06/03(水)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	バイタルサイン１			
	担当者（所属）	稲野辺　奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2026/06/03(水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	バイタルサイン２			
	担当者（所属）	稲野辺　奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2026/06/05(金)	５時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	バイタルサイン３（演習A/B）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2026/06/08(月)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	バイタルサイン４（演習A/B）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子			

		福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2026/06/08(月)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	バイタルサイン５（演習A/B）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25
26.	2026/07/10(金)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	AL（安楽な体位）A/B			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2026/07/10(金)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	AL（バイタルサイン）A			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2026/07/10(金)	５時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	AL（バイタルサイン）B			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2026/08/24(月)	２時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				29

シラバス参照

科目名
基礎看護学各論Ⅱ
科目コード
N41R-189
科目責任者(所属)
見城　道子
科目担当者
見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 村越　望 福永　寛恵 前田　彩子 韋　芳江
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
１年生
開講期
1年通年 その他 その他 -

目的
人間の日常生活を健康的に整えるための看護の理論と方法を学び、対象者の安全・安楽・自立に配慮した生活援助の基本を修得する。
到達目標
●到達目標（DP3-1, DP4-②-Ⅰ） 1．健康にとっての生活環境のもつ意味を理解し、生活環境を整えるための基本的な看護方法を説明できる。 2．健康にとっての活動と休息のもつ意味を理解し、活動と休息を整えるための基本的な看護方法を説明できる。 3．健康にとっての衣のもつ意味を理解し、衣を整えるための基本的な看護方法を説明できる。 4．健康にとっての清潔のもつ意味を理解し、清潔を整えるための基本的な看護方法を説明できる。 5．健康にとっての食のもつ意味を理解し、食を整えるための基本的な看護方法を説明できる。 6．健康にとっての排泄のもつ意味を理解し、排泄を整えるための基本的な看護方法を説明できる。
学修（教育）方法
講義・演習 アクティブラーニング

・知識の定着・確認：講義前後での小テストの実施
・意見の表現・交換：講義または演習内でのグループワークを行い、意見交換をする

評価方法（１）
総括的評価の対象

筆記試験80%、参加の態度・レポート等の提出物20%

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

１.生活環境を整える技術	CS-04-03,CS-02-02
１）健康にとっての意味を説明できる。	GE-02-03
２）看護の視点を説明できる。	CS-04-03,CS-02-02
３）看護方法（環境整備・ベッドメーキング・シーツ交換）を説明・実施できる。	CS-04-03,CS-02-02
２．活動と休息を整える技術	CS-04-03,CS-04-04,CS-02-02,PS-06-01
１）健康にとっての意味を説明できる。	GE-02-03,PS-06-01
２）看護の視点を説明できる。	CS-04-03,CS-02-02,PS-06-01
３）看護方法（体位変換・移乗・移送・安楽な体位）を説明・実施できる。	CS-04-03,CS-04-04,CS-02-02,PS-06-01
３．衣を整える技術	CS-04-03,CS-04-07,CS-02-02,PS-06-01,PS-06-06
１）健康にとっての意味を説明できる。	GE-02-03,PS-06-01,PS-06-06
２）看護の視点を説明できる。	CS-04-03,CS-04-07,CS-02-02,PS-06-01,PS-06-06
３）看護方法（寝衣交換）を説明・実施できる。	CS-04-03,CS-04-07,CS-02-02,PS-06-01,PS-06-06
４．清潔を保持する技術	CS-04-03,CS-04-07,CS-02-02,PS-06-06
１）健康にとっての意味を説明できる。	GE-02-03,PS-06-06
２）看護の視点を説明できる。	CS-04-03,CS-04-07,CS-02-02,PS-06-06
３）看護方法（足浴・爪切り、清拭、洗髪）を説明・実施できる。	CS-04-03,CS-04-07,CS-02-02,PS-06-06
５．食を整える技術	CS-04-03,CS-04-05,CS-02-02,PS-06-03
１）健康にとっての意味を説明できる。	GE-02-03,PS-06-03
２）看護の視点を説明できる。	CS-04-03,CS-04-05,CS-02-02,PS-06-03
３）看護方法（食事介助、口腔ケア）を説明・実施できる。	CS-04-03,CS-04-05,CS-02-02,PS-06-03
４）経口摂取が困難な場合の看護方法について説明できる。	CS-04-03,CS-04-05,CS-02-02,PS-06-03
６．排泄を整える技術Ｉ	CS-04-03,CS-04-06,CS-02-02,PS-06-04
１）健康にとっての意味を説明できる。	GE-02-03,PS-06-04
２）看護の視点を説明できる。	CS-04-03,CS-04-06,CS-02-02,PS-06-04
３）看護方法（床上排泄）を説明・実施できる。	CS-04-03,CS-04-06,CS-02-02,PS-06-04

評価方法（３）
評価基準

筆記試験、レポート等提出物を総合し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、　C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

（1）事前学習
・講義：講義の単元についての教科書の該当ページを読む。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。
・演習：演習計画を読み演習内容を把握する。自己評価表を読み行動目標を把握する。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。
（2）事後学習
・講義：担当教員が指示した課題の実施、および学修内容をまとめて復習する。
・演習：自己評価表を確認して重要なポイントを理解できたか確認する。担当教員に指示された事後課題を実施する。

受講上の伝達事項

（1）受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目:看護学概論、基礎看護学各論Ⅰ
（2）課題のフィードバック方法：単元の担当教員が掲示する。
（3）受講上の留意事項：「基礎看護学ガイダンス」を参照する。本科目で課される課題の提出期限・方法や変更については各単元担当教員から通知される。尚、配布資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針　B：著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則した取り扱いとする。

実務経験

○	看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『新体系看護学全書　基礎看護学②　基礎看護技術Ⅰ　（第6版）』	深井喜代子編	メヂカルフレンド社 2021年	9784839233815
2.	『新体系看護学全書　基礎看護学③　基礎看護技術Ⅱ　（第5版）』	深井喜代子編	メヂカルフレンド社 2021年	9784839233822
3.	『看護技術プラクティス　（第4版）』	竹尾恵子監修	学研メディカル秀潤社 2019年	9784780913231
4.	『看護形態機能学　（第4版）』	菱沼典子	日本看護協会出版会 2017年	9784818020610

参考書

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/05/29(金)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	環境を整える技術１			
	担当者（所属）	村越　望			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/05/29(金)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	環境を整える技術２A/B（講義AL）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵			

		村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/06/01(月)	５時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	環境を整える技術３A/B			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/06/01(月)	６時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	環境を整える技術４A/B			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/06/11(木)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	活動と休息を整える技術１			
	担当者（所属）	稲野辺　奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/06/12(金)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	活動と休息を整える技術２A			

	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/06/12(金)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	活動と休息を整える技術２B			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/06/16(火)	１時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	活動と休息を整える技術３A/B			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/06/16(火)	２時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	活動と休息を整える技術４A/B			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/06/18(木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	衣を整える技術１A/B（講義AL)			
	担当者（所属）	福永　寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2026/06/19(金)	５時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	環境を整える技術５A/B･衣を整える技術２A/B			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2026/06/19(金)	６時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	環境を整える技術６A/B･衣を整える技術３A/B			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/06/23(火)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	清潔を保持する技術１			
	担当者（所属）	村越　望			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/06/23(火)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	清潔を保持する技術２			
	担当者（所属）	村越　望			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/06/25(木)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	食を整える技術１			
	担当者（所属）	福永　寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2026/06/25(木)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	食を整える技術２			
	担当者（所属）	福永　寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2026/06/26(金)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	排泄を整える技術Ⅰ１			
	担当者（所属）	前田　彩子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2026/06/26(金)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	排泄を整える技術Ⅰ２			
	担当者（所属）	前田　彩子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18

19.	2026/06/29(月)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	清潔を保持する技術３　（ＡＬ）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2026/06/29(月)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	清潔を保持する技術4A（全身清拭）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2026/06/29(月)	５時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	清潔を保持する技術4B（全身清拭）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2026/06/30(火)	２時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	清潔を保持する技術4A（洗髪）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望			

		前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2026/06/30(火)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	清潔を保持する技術4B（洗髪）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2026/07/01(水)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	食を整える技術3A/B（食事介助・口腔ケア）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2026/07/07(火)	２時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	排泄を整える技術Ⅰ3A（便器・尿器）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25

26.	2026/07/07(火)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	排泄を整える技術Ⅰ3B（便器･尿器）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2026/08/26(水)	１時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	AL（全身清拭）A			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2026/08/26(水)	２時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	AL（全身清拭）B			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2026/09/03(木)	２時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵			

		村越 望 前田 彩子	
	コアカリキュラム/S10国試出題基準		
	講義資料番号/連番(LMS)		29

シラバス参照

科目名
基礎看護学各論Ⅲ
科目コード
N41R-190
科目責任者(所属)
見城　道子
科目担当者
見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 村越　望 福永　寛恵 前田　彩子 韋　芳江
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
１年生
開講期
1年後期 その他 その他 -

目的
検査・治療を受ける状況を看護の立場から理解し、効果的に診療が受けられるように検査・治療に伴う看護の基本的知識と方法を学び、安全・安楽・自立に配慮した診療に伴う援助の基本を修得する。
到達目標
到達目標（DP4-②-Ⅰ） 1．診断治療過程における看護の役割について理解し、基本的な看護方法を説明できる。 2．排泄に関する障害について理解し、基本的な看護方法を説明できる。 3．健康にとっての呼吸・循環・体温のもつ意味を理解し、呼吸・循環・体温を整えるための基本的な看護方法を説明できる。
学修（教育）方法
講義・演習 アクティブラーニング ・知識の定着確認：事前課題・事後課題としてミニテストを実施する場合がある。 ・グループワーク：学生自身あるいは学生同士で技術を確認し、チェックシートと気づきや学びを提出させる。

評価方法（１）
総括的評価の対象

筆記試験80%、参加の態度・事前課題・事後課題等の提出物20%
講義、演習、それぞれ授業時数の2/3以上出席した者を評価対象とする。

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

１．診断治療過程における看護の役割	CS-04-09,CS-04-10
１）診断治療過程について説明できる。	CS-04-09,CS-04-10
２）診断治療過程における看護の役割・機能について説明できる。	CS-04-09,CS-04-10
２．治療時の看護	CS-04-09,CS-04-10
１）治療に伴う基本的看護について説明できる。	CS-04-09,CS-04-10
２）看護技術（皮下注射・点滴静脈内注射）について説明できる。	CS-04-09,CS-04-10
３．検査時の看護	CS-04-09,CS-04-10,CS-06-01
１）検査に伴う基本的看護について説明できる。	CS-04-09,CS-04-10,CS-06-01
２）看護技術(静脈血採血法）について説明できる。	CS-04-09,CS-04-10
４．排泄を整える技術Ⅱ	CS-01-01,CS-01-02,GE-02-01,GE-02-02,GE-02-03,CS-04-06,PS-06-04,PS-06-05
１）自然な排泄が困難な場合の看護について説明できる。	CS-01-01,CS-01-02,GE-02-01,GE-02-02,GE-02-03,CS-04-06,PS-06-04,PS-06-05
２）看護技術（浣腸・導尿）について説明できる。	CS-01-01,CS-01-02,GE-02-01,GE-02-02,GE-02-03,CS-04-06,PS-06-04,PS-06-05
５．呼吸・循環・体温を整える技術	CS-01-01,CS-01-02,CS-04-08,GE-02-01,GE-02-02,GE-02-03,PS-04-02,PS-06-02,PS-08-16,PS-08-13
１）呼吸・循環・体温の健康にとっての意味を説明できる。	CS-01-01,CS-01-02,CS-04-08,GE-02-01,GE-02-02,GE-02-03,PS-04-02,PS-06-02,PS-08-16,PS-08-13
２）呼吸・循環・体温を整えるための看護の視点を説明できる。	CS-01-01,CS-01-02,CS-04-08,GE-02-01,GE-02-02,GE-02-03,PS-04-02,PS-06-02,PS-08-16,PS-08-13
３）基本的看護技術（吸引・吸入）について説明できる。	CS-01-01,CS-01-02,CS-04-08,GE-02-01,GE-02-02,GE-02-03,PS-06-02,PS-08-16,PS-08-13

評価方法（３）
評価基準

筆記試験、レポート等提出物を総合し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、　C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

（1）事前学習
・講義：講義の単元についての教科書の該当ページを読む。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。
・演習：演習計画を読み演習内容を把握する。自己評価表を読み行動目標を把握する。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。
（2）事後学習
・講義：担当教員が指示した課題の実施、および学修内容をまとめて復習する。
・演習：自己評価表を確認して重要なポイントを理解できたか確認する。担当教員に指示された事後課題を実施する。

受講上の伝達事項

（1）受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目:看護学概論
（2）課題のフィードバック方法：単元の担当教員が掲示する。
（3）受講上の留意事項：「基礎看護学ガイダンス」を参照する。本科目で課される課題の提出期限・方法や変更については各単元担当教員から通知されます。尚、「基礎看護学ファイル」内の資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針　B：著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則した取り扱いとします。

実務経験

○	看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『新体系看護学全書　基礎看護学②　基礎看護技術Ⅰ　（第6版）』	深井喜代子編	メヂカルフレンド社 2021年	9784839233815
2.	『新体系看護学全書　基礎看護学③　基礎看護技術Ⅱ　（第5版）』	深井喜代子編	メヂカルフレンド社 2021年	9784839233825
3.	『看護技術プラクティス　（第4版）』	竹尾恵子監修	学研メディカル秀潤社 2019年	9784780913231
4.	『看護形態機能学　（第4版）』	菱沼典子	日本看護協会出版会 2017年	9784818020610

参考書

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/08/25(火)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	検査･治療に伴う技術Ⅰ１			
	担当者（所属）	福永　寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/08/25(火)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	検査･治療に伴う技術Ⅰ２			
	担当者（所属）	福永　寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/08/28(金)	１時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	検査･治療に伴う技術Ⅰ３Ｂ（皮下注射･点滴静脈内注射）			

	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/08/28(金)	２時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	検査･治療に伴う技術Ⅰ４B（皮下注射･点滴静脈内注射）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/08/28(金)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	検査･治療に伴う技術Ⅰ３A（皮下注射･点滴静脈内注射）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/08/28(金)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	検査･治療に伴う技術Ⅰ４A（皮下注射･点滴静脈内注射）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6

7.	2026/09/11(金)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	検査･治療に伴う技術Ⅱ１			
	担当者（所属）	福永　寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
8.	2026/09/11(金)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	検査･治療に伴う技術Ⅱ２			
	担当者（所属）	福永　寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
9.	2026/09/15(火)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	検査･治療に伴う技術Ⅱ３Ｂ（静脈血採血）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
10.	2026/09/15(火)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	検査･治療に伴う技術Ⅱ４Ｂ（静脈血採血）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2026/09/15(火)	５時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	検査･治療に伴う技術Ⅱ３Ａ（静脈血採血）			

	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2026/09/15(火)	６時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	検査･治療に伴う技術Ⅱ４Ａ（静脈血採血）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/09/24(木)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	排泄を整える技術Ⅱ１			
	担当者（所属）	稲野辺　奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/09/24(木)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	排泄を整える技術Ⅱ２			
	担当者（所属）	稲野辺　奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/09/28(月)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	排泄を整える技術Ⅱ３Ｂ（浣腸）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵			

		村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2026/09/28(月)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	排泄を整える技術Ⅱ３Ａ（浣腸）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2026/09/29(火)	５時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	排泄を整える技術Ⅱ４Ｂ（導尿）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2026/09/29(火)	６時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	排泄を整える技術Ⅱ４Ａ（導尿）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2026/10/02(金)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	呼吸･循環･体温を整える技術１			

	担当者（所属）	村越　望			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2026/10/02(金)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	呼吸･循環･体温を整える技術２			
	担当者（所属）	村越　望			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2026/10/05(月)	２時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	呼吸･循環･体温を整える技術３Ｂ（吸引･吸入）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2026/10/05(月)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	呼吸･循環･体温を整える技術３Ａ（吸引･吸入）			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2026/11/09(月)	２時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵			

		村越 望 前田 彩子	
	コアカリキュラム/S10国試出題基準		
	講義資料番号/連番(LMS)		23

シラバス参照

科目名
基礎看護学実習Ⅰ
科目コード
N41R-210
科目責任者(所属)
見城　道子
科目担当者
見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 村越　望 福永　寛恵 前田　彩子 韋　芳江
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
1年生
開講期
1年後期 その他 その他 -

目的
地域包括ケアシステムにおける乳幼児施設、高齢者施設の役割と機能を知り、地域で暮らす人と共に過ごすことを通して、生活者としての人間理解を深めるとともに、幼児や高齢者との関わりから、健康や成長発達を促す援助者としての人間関係の形成に必要な基礎的能力を養う。
到達目標
1.幼児や高齢者の活動に参加し、日常生活の観察に基づいて、人の基本的ニーズの実際を考えることができる。(DP1-Ⅱ) 2.相手の価値観を理解し、援助者として人間関係を形成する。(DP2-Ⅱ) 3.健康および成長発達を促す援助者としての関わりについて、体験に基づいて説明できる。(DP3-Ⅱ) 4.幼児や高齢者との関わり、活動する中で看護の視点で生活を観察できる。(DP4-1-Ⅱ) 5.健康や成長発達を促す人間関係の展開を考察できる。(DP4-2-Ⅱ) 6.地域包括ケアシステムにおける乳幼児施設、高齢者施設および援助者の役割について考えることができる。(DP5-1-Ⅱ、DP5-2-Ⅱ) 7.臨地実習で体験した事実について、理論に基づいて考察できる。(DP6-Ⅱ) 8.実習生としての自己の態度が周りに与える影響を理解し責任と誠意ある行動がとれる。(DP7-1-Ⅱ) 9.現在の自己の援助者としての能力を客観的に評価できる。(DP7-2-Ⅱ)
学修（教育）方法
臨地実習（乳幼児施設、および高齢者施設で実習を行う）

評価方法（１）
総括的評価の対象

実習記録物、および、出席状況を含めた実習内容・態度により行う
実習記録物（70%）、実習内容・態度（30%）

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

1.観察したことを基本的ニーズの項目ごとに記述できる（観察記録用紙）	GE-01-02,CM-04-01-03
2.個々の幼児や高齢者に応じた関わりについて記述できる（レポート）	GE-06-02
3.施設で行われていた健康および成長発達を促す関わりについて考察できる（レポート）	PR-04-01
4.自身が高齢者や幼児に関わった場面を具体的に取り上げ、人間関係の展開とその意味について考察できる（プロセスレコードおよびレポート）	CS-04-01,CM-02-01,CM-02-02
5.観察記録用紙に事実を主観的情報（S）と客観的情報（O）に分けて記述できる（観察記録用紙）	CM-04-01-03
6.地域における乳幼児施設、高齢者施設の役割について記述できる（事前学修）	SO-04-01
7.実習施設で幼児・高齢者に関わる職種を記述できる（事前学修）	IP-01-01
8.事後学修を通して他の学生と学びを共有できた（事後学修）	LL-02-03
9.引用文献を効果的に用いて考察できる（レポート）	RE-02-01-03
10.レポートはチェックリストの項目を満たすことができる（レポート）	RE-03-02,PR-04-01-02
11.身だしなみを整えることができる	PR-05-02,PR-04-02
12.時間を守ることができる	PR-05-02,PR-04-02
13.誠意ある振る舞いができる（挨拶、言葉遣い、所作）	PR-04-02,PR-05-02
14.提出期限内に記録物を提出できる	PR-05-02
15.自主的に健康管理ができる	PR-05-01
16.自分のふるまいやかかわりをふりかえり自己評価できる（自己評価表）	PR-06-01
17.今後の課題を発見できる（自己評価表もしくはレポート）	PR-06-01

評価方法（３）
評価基準

評価項目に基づき、実習記録物（70%）、実習内容・態度（30%）を点数化し、本学の規定に基づき、総合点を評価する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、　C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学習/事後学習の内容・時間：「基礎看護学実習Ⅰ要項」を参照する。

受講上の伝達事項

（1）受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目:看護学概論、基礎看護学各論Ⅰ、基礎看護学各論Ⅱ、地域包括ケア概論。
（2）課題のフィードバック方法：担当教員が掲示する。
（3）受講上の留意事項：「基礎看護学ガイダンス」「基礎看護学実習Ⅰ要項」を参照する。課題の提出期限・方法や変更については各単元担当教員から通知される。配布資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針　B：著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則した取り扱いとする。
（4）施設別オリエンテーションの方法については、全体オリエンテーションで説明する。

実務経験

○	看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『人間対人間の看護』	Joyce Travelbee 長谷川浩 他訳	医学書院 1974	4260344870
2.	『看護覚え書：看護であること・看護でないこと（第8版）』	Florence Nightingale湯槙ます 他訳改訳	現代社 2023	9784874741993
3.	『看護の基本となるもの（再新装版）』	Virginia Henderson 湯槙ます 他訳	日本看護協会出版会 2016	9784818019966

4.	『さくらんぼ坊や1 幼児の全面発達を求めて』	山崎定人 監督	共同映画 他製作 2015	
5.	『さくらんぼ坊や2 模倣と自立』	山崎定人 監督	共同映画 他製作 2015	
6.	『さくらんぼ坊や3 言葉と自我』	山崎定人 監督	共同映画 他製作 2015	
7.	『さくらんぼ坊や4 4才と仲間』	山崎定人 監督	共同映画 他製作 2015	
8.	『さくらんぼ坊や5 5才と仲間』	山崎定人 監督	共同映画 他製作 2015	
9.	『さくらんぼ坊や6 自治と創造』	山崎定人 監督	共同映画 他製作 2015	
10.	『健康・保健シリーズ 乳幼児の発達と保育 こころとからだを育てるあそびの環境0歳児』	大橋喜美子 原案・監修	医学映像教育センター 制作著作 2011	9784862434401
11.	『健康・保健シリーズ 乳幼児の発達と保育 こころとからだを育てるあそびの環境1歳児・2歳児』	大橋喜美子 原案・監修	医学映像教育センター 制作著作 2011	9784862434418
12.	『健康・保健シリーズ 乳幼児の発達と保育 こころとからだを育てるあそびの環境3歳児・4歳児・5歳児』	大橋喜美子 原案・監修	医学映像教育センター 制作著作 2011	9784862434425
13.	『3年間の保育記録 ①(3歳児前半)よりどころを求めて ②(3歳児後半)やりたい でも、できない』	神長美津子 他解説・監修	岩波映像制作著作 2004	
14.	『3年間の保育記録 ③(4歳児)先生とともに ④(5歳児)育ちあい学びあう生活のなかで』	神長美津子 他解説・監修	岩波映像制作著作 2005	
15.	『看護教育シリーズ 目で見る老年看護学 高齢者の生理機能 1感覚・運動・神経系 第3版』	堀内ふき 監修	医学映像教育センター 制作著作 2021	9784862438478
16.	『看護教育シリーズ 目で見る老年看護学 高齢者の生理機能 2消化・腎・排泄系 第3版』	堀内ふき 監修	医学映像教育センター 制作著作 2021	9784862438485
17.	『看護教育シリーズ 目で見る老年看護学 高齢者の生理機能 3循環・呼吸系 第3版』	堀内ふき 監修	医学映像教育センター 制作著作 2021	9784862438393
18.	『看護教育シリーズ　看護のための対話学習　高齢者との対話 ： 対話が弾むための態度』	清水裕子 原案 監修	医学映像教育センター 制作著作 2010	9784862433961
19.	『特別支援学校・福祉施設 見学ツアー　高齢者の施設』	橋本創一 監修	アローウィン 制作・販売 2013	
20.	『わかりやすい!事例から学ぶ地域包括ケアシステム第1巻高齢者の暮らしを支える互助・共助』	山崎恭子　島崎陽子　監修	丸善出版 2020	

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/08(火)	３時限	実習	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション①			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/09/08(火)	４時限	実習	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	オリエンテーション①			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/09/08(火)	５時限	実習	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション①			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/10/01(木)	３時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション②			

	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/10/01(木)	４時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	オリエンテーション②			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/10/01(木)	５時限	実習	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション②			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/10/01(木)	６時限	実習	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	オリエンテーション②			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7

8.	2026/10/09(金)	１時限	実習	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション③			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/10/09(金)	２時限	実習	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	オリエンテーション③			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/10/09(金)	３時限	実習	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション③			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2026/10/09(金)	４時限	実習	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	オリエンテーション③			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2026/10/13(火)	１時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/10/13(火)	２時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/10/13(火)	３時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/10/14(水)	１時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子			

		稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2026/10/14(水)	２時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2026/10/14(水)	３時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2026/10/15(木)	１時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18

19.	2026/10/15(木)	２時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2026/10/15(木)	３時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2026/10/16(金)	１時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2026/10/16(金)	２時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2026/10/16(金)	３時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2026/10/19(月)	１時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	1G：乳幼児施設／2G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2026/10/19(月)	２時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	1G：乳幼児施設／2G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25
26.	2026/10/19(月)	３時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1G：乳幼児施設／2G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子			

		稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2026/10/19(月)	４時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	1G：乳幼児施設／2G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2026/10/20(火)	１時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	1G：乳幼児施設／2G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2026/10/20(火)	２時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	1G：乳幼児施設／2G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				29

30.	2026/10/20(火)	３時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1G：乳幼児施設／3G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				30
31.	2026/10/20(火)	４時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	1G：乳幼児施設／2G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				31
32.	2026/10/20(火)	５時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	1G：乳幼児施設／2G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				32
33.	2026/10/20(火)	６時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	1G：乳幼児施設／2G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				33
34.	2026/10/21(水)	１時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	1G：高齢者施設／2G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				34
35.	2026/10/21(水)	２時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	1G：高齢者施設／2G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				35
36.	2026/10/21(水)	３時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1G：高齢者施設／2G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				36
37.	2026/10/21(水)	４時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	1G：高齢者施設／2G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子			

		稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				37
38.	2026/10/22(木)	１時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	1G：高齢者施設／2G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				38
39.	2026/10/22(木)	２時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	1G：高齢者施設／2G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				39
40.	2026/10/22(木)	３時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1G：高齢者施設／2G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				40

41.	2026/10/22(木)	４時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	1G：高齢者施設／2G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				41
42.	2026/10/22(木)	５時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	1G：高齢者施設／2G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				42
43.	2026/10/22(木)	６時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	1G：高齢者施設／2G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				43
44.	2026/10/23(金)	１時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				44
45.	2026/10/23(金)	２時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				45
46.	2026/10/23(金)	３時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				46
47.	2026/10/26(月)	１時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3G：乳幼児施設／4G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				47
48.	2026/10/26(月)	２時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3G：乳幼児施設／4G：高齢者施設			

	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				48
49.	2026/10/26(月)	３時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3G：乳幼児施設／4G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				49
50.	2026/10/26(月)	４時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	3G：乳幼児施設／4G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				50
51.	2026/10/27(火)	１時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3G：乳幼児施設／4G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				51

52.	2026/10/27(火)	２時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3G：乳幼児施設／4G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				52
53.	2026/10/27(火)	３時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3G：乳幼児施設／4G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				53
54.	2026/10/27(火)	４時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	3G：乳幼児施設／4G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				54
55.	2026/10/27(火)	５時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	3G：乳幼児施設／4G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				55
5 6.	2026/10/27(火)	６時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	3G：乳幼児施設／4G：高齢者施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				56
5 7.	2026/10/28(水)	１時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3G：高齢者施設／4G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				57
5 8.	2026/10/28(水)	２時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3G：高齢者施設／4G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				58
5 9.	2026/10/28(水)	３時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3G：高齢者施設／4G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子			

		稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				59
60.	2026/10/28(水)	４時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	3G：高齢者施設／4G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				60
61.	2026/10/29(木)	１時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3G：高齢者施設／4G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				61
62.	2026/10/29(木)	２時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3G：高齢者施設／4G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				62

63.	2026/10/29(木)	３時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3G：高齢者施設／4G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				63
64.	2026/10/29(木)	４時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	3G：高齢者施設／4G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				64
65.	2026/10/29(木)	５時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	3G：高齢者施設／4G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				65
66.	2026/10/29(木)	６時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	3G：高齢者施設／4G：乳幼児施設			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 韋　芳江			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				66
67.	2026/10/30(金)	１時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				67
68.	2026/10/30(金)	２時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				68
69.	2026/10/30(金)	３時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習			
	担当者（所属）	見城　道子 柏﨑　郁子 稲野辺　奈緒子 福永　寛恵 村越　望 前田　彩子 韋　芳江			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				69

シラバス参照

科目名
地域包括ケア概論
科目コード
N51R-221
科目責任者(所属)
清水　洋子
科目担当者
清水　洋子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
１年生
開講期
1年後期 その他 その他 -

目的
地域で暮らす人々の生活を支える地域社会と必要な資源、生涯にわたり地域社会の中でその人らしく健康な生活をするために必要な包括的健康支援およびシステムとその構成要素について学び、支援に関わる看護職および他の専門職、市民等の役割について理解する。
到達目標
1.地域で暮らす人々の生活や健康の特徴や課題、個人の健康と社会や地域とのつながりを説明することができる。(DP5①-レベルⅠ) 2.地域で暮らす人々の生活を支えるために必要な資源について説明することができる。(DP5①-レベルⅠ) 3.人々の暮らしを支えるために必要な保健、医療、福祉、教育等のサービスの目的、支援機関と職種の役割について説明することができる。(DP5①-レベルⅡ)

4.地域包括ケアの必要性、地域包括ケアシステムを構成する要素について説明することができる。(DP5①-レベルⅡ)
5.地域包括ケアにおける看護職に期待される役割、支援について説明することができる。(DP5①-レベルⅣ)

学修（教育）方法

講義・演習

評価方法（１）
総括的評価の対象

定期試験60%、演習課題［参加状況と成果］および課題レポートの内容40%

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

人間の基本的欲求について理解している。	GE-01-01-02
人間は成長・成熟する存在であることを理解している。	GE-01-01-03
各生活行動を統合して対象者の生活を理解している。	GE-01-02-02
人間としての尊厳および権利について理解している。	GE-01-03-01
地域で生活する人々の生活環境、地域や文化的背景、多様な価値観と健康の関連を説明できる。	GE-02-02-01
家族・集団・地域・社会（文化や政治等）等を含む環境から受ける影響と、それらに対する個人の適応的な働きかけを理解している。	GE-03-01-01
地域で生活する人々の生活や価値観、地域内や家族内で受け継がれる習慣の多様性について理解している。	GE-03-01-02
地域で生活する人々、在宅療養者や家族の健康課題に対して活用する社会資源を理解している。	GE-03-01-04
日常生活における支援のニーズに応じた環境整備の必要を理解している。	GE-03-01-05
対象を全人的に捉え、尊敬・尊重し、個別のニーズに沿ってエンパワーするという原則を理解している。	GE-06-01-02
さまざまな価値観を理解して、多職種と連携し、自己決定権を含む対象の権利を尊重する。	GE-06-02-04
経済的側面が家族に与える影響を理解している。	GE-07-01-03
個人の健康と社会組織・地域とのつながりを説明できる	GE-03-01-01
保健、医療、福祉のサービスの目的と支援機関、職種の役割について説明できる	SO-02-01-01,PS-02-03-01
保健・医療・福祉における看護師の役割を説明できる	PS-02-01-01
地域包括ケアにおける看護活動の場を説明できる	PS-02-01-01
地域包括ケアにおける看護活動の役割を説明できる	PS-02-01-01

評価方法（３）
評価基準

試験結果（60%）、演習参加状況と成果、課題レポート等（40%）により100点満点で点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、60点（C評価）以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修/事後学修の内容・時間
・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること（15分）。
・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、事後課題に取り組むこと（30分）。
・各演習の事前課題として、演習に取り組むための情報収集を行い、演習に参加すること（30分）。
・各演習の事後学習として、グループで話し合った内容をもとに、提示された課題を加除修正すること（30分）。

受講上の伝達事項

実務経験

○	看護師（保健師）としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ナーシンググラフィカ　基礎看護学①　看護学概論　（第7版）』	志自岐康子他編	メディカ出版 2022	978-4-8404-7535-8

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『国民衛生の動向2025/2026』	厚生統計協会	厚生統計協会 2023	
2.	『在宅看護論　自分らしい生活の継続をめざして　改訂　第2版』	石垣和子、上野まり編	南江堂 2017	978-4-524-25862-8
3.	『公衆衛生マニュアル2018』	柳川 洋、中村好一	南山堂 2022	978-4-525-18750-7
4.	『系統看護学講座専門基礎分野社会保障・社会福祉第23版』	福田素生	医学書院 2022	978-4-260-04859-0
5.	『はじめてのIP ：連携を学びはじめる人のためのIP入門　』	大嶋伸雄 編著	協同医書出版社 2018	978-4763960313
6.	『医療福祉をつなぐ関連職種連携』	北島正樹編	南江堂 2013	978-4524268023
7.	『ＩＰＷを学ぶ：利用者中心の保健医療福祉連携』	埼玉県立大学 編	中央法規出版 2009	978-4805848685
8.	『これからの退院支援・退院調整：地エネらリストナースがつなぐ外来・病棟・地域』	宇都宮宏子他編	日本看護協会出版会 2011	978-4818015982
9.	『地域・在宅看護論第6版』	尾崎章子、佐野けさ美編著	医歯薬出版 2021	9978-4-8392-3383-9
10.	『公衆衛生看護学　（第4版）』	上野昌江他	中央法規 2025	978-4-8243-0175-8

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/03 (木)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	地域包括ケアの概要、歴史的背景、目的と意義			
	担当者（所属）	清水　洋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	清水洋子			
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/09/10 (木)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	保健、医療、福祉、教育等の支援の目的、内容			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	見城道子			
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/09/10 (木)	６時限	講義	講義室 304	16:35-17:45
	タイトル	地域包括ケアにおける看護活動の場と役割			
	担当者（所属）	見城　道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	見城道子			

	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/11/12 (木)	５時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	健康と生活を支えるための資源やサービス①課題AL			
	担当者（所属）	見城　道子 清水　洋子 柏﨑　郁子 田中　加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	清水、見城、柏﨑、田中			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
5.	2026/11/12 (木)	６時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	健康と生活を支えるための資源やサービス②課題AL			
	担当者（所属）	見城　道子 清水　洋子 柏﨑　郁子 田中　加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	清水、見城、柏﨑、田中			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
6.	2026/11/16 (月)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	健康と生活を支えるための資源やサービス③GW・発表			
	担当者（所属）	見城　道子 清水　洋子 柏﨑　郁子 田中　加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	清水、見城、柏﨑、田中			

	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
7.	2026/11/16 (月)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	健康と生活を支えるための資源やサービス④GW・発表			
	担当者（所属）	見城　道子 清水　洋子 柏﨑　郁子 田中　加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	清水、見城、柏﨑、田中			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
8.	2026/11/19 (木)	６時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	地域包括ケアにおける看護職の支援の実際			
	担当者（所属）	清水　洋子 外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	小柳　淳			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
9.	2026/11/25 (水)	２時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	清水　洋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	清水、見城、柏﨑、田中			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

シラバス参照

科目名
アカデミックスキル演習Ⅰ
科目コード
N61R-230
科目責任者(所属)
吉武　久美子
科目担当者
吉武　久美子 南　龍馬
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
１年生
開講期
1年通年 その他 その他 -

目的
学生が大学で学ぶことの意義を理解し主体的に学修し、メンバーと協力するために必要な知識と方法を修得する。インターネット情報、SNSを扱う際の倫理と責任を理解し、パソコンの基本的な操作と文書作成の方法を修得する。レポートの書き方を理解して、文書の適切な作成、活用方法を修得する。医学部協働教育をとおして、組織人としての医療人の成長を目指して患者安全に必要な知識・技能・行動・態度を修得する。
到達目標
1.主体的な学修の意義を理解し、その方法としてポートフォリオの活用方法を理解できる。 2.パソコンの正しい使い方、文書作成の基本を理解し、文書を一人で作成することができる。 3.メールのマナー、SNSの扱い方とそのマナーについて理解できる。 4.図書館の使い方、文献検索の方法を理解し、情報を適切に取集することができる（DP6-レベルⅡ） 5.レポートの書き方について、基本的な知識を習得し、適切なレポート作成ができる。 6.AI・データの利活用について、社会で起きている変化、最新の動向、活用領域、活用のための技術とその現場について理解できる。 7.女性医療人として患者安全のためにとるべき行為について理解する。 8.エラーの本質を理解し、医療上のエラーから学んで患者安全を改善する方法を理解する。
学修（教育）方法
演習 ・知識の定着・確認：演習では課題レポートがあります。 ・意見の表現・交換：グループワーク・課題レポートがあります。 質問がある場合は、対面授業での口頭および、各担当者へのメールでお願いします。
評価方法（１） 総括的評価の対象
参加の程度20%、レポート等の提出物80%
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

主体的な学修の意義を理解し、その方法としてポートフォリオの活用方法を理解できる。	LL-01-02
主体的な学修の意義を理解し、その方法としてポートフォリオの活用方法を理解できる。	LL-04-01
文書作成の基本を理解した上でパソコンの正しく使用し、文書を一人で作成することができる。	IT-04-01
メールのマナー、SNSの扱い方とそのマナーについて理解できる。	IT-04-01
図書館の使い方、文献検索の方法を理解し、情報を適切に取集することができる	LL-02-02

AI・データの利活用について、社会で起きている変化、最新の動向、活用領域、活用のための技術とその現場について理解できる。	IT-01-01
女性医療人として患者安全のためにとるべき行為について理解する。	QS-04-01
エラーの本質を理解し、医療上のエラーから学んで患者安全を改善する方法を理解する。	QS-04-05
エラーの本質を理解し、医療上のエラーから学んで患者安全を改善する方法を理解する。	QS-04-06

評価方法（３）
評価基準

・グループワークの参加度（積極性、リーダーシップ、メンバーシップ、発表等）20%
・レポート・提出物（体裁・表現力・論理性等）の評価80%として、点数化を行って、
S:きわめて良く理解している（90点以上）、A:よく理解している（80-89）、
B:平均的に理解している（70-79）、C:最低限は理解している（60-69）、
D:理解不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

【事前学習】文書作成、レポートの書き方：テキストの例題や実習内容を確認しておく。
【事後課題】文書作成、レポートの書き方：各回で学修したテキスト範囲内の例題や課題を確認し、講義内で提出課題にしなかった実習を各自実施する。

受講上の伝達事項

・医療安全学は、キャリア発達論Ｉで使用したテキスト「WHO患者安全カリキュラムガイド」も使用する。
・図書館の使い方・文献検索は、A・Bグループにわかれて実施する。日時を間違えないように参加すること。
・PCの使い方、文書作成1～4、レポートの書き方は、A・Bグループに分かれて対面で実施する。日時を間違えないように参加すること。

実務経験

○	看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護学生のためのよくわかる大学での学び方　（第3版）』	梶谷佳子・河原宣子監修	金芳堂 2026	978-4-7653-2076-4
2.	『30時間アカデミック　Office2024』	杉本くみ子、大澤栄子、髙橋純子、若林雅子	実教出版 2024	978-4-407-37097-3

参考書

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/10(金)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	基本的な学修方法			
	担当者（所属）	吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/04/10(金)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	情報リテラシーとメールマナー			

	担当者（所属）	吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/04/13(月)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション・PF			
	担当者（所属）	吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/04/13(月)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	PCの取り扱いと文書作成の基本			
	担当者（所属）	吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/04/24(金)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	A:図書館使い方			
	担当者（所属）	加藤　砂織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/04/24(金)	２時限	講義	図書館	10:25-11:35
	タイトル	A:文献検索			
	担当者（所属）	加藤　砂織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/04/24(金)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	B:図書館使い方			
	担当者（所属）	加藤　砂織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7

8.	2026/04/24(金)	４時限	講義	図書館	13:55-15:05
	タイトル	B:文献検索			
	担当者（所属）	加藤　砂織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/05/12(火)	１時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	A:文書作成1			
	担当者（所属）	南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/05/12(火)	２時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	A:文書作成2			
	担当者（所属）	南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2026/05/12(火)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	B:文書作成1			
	担当者（所属）	南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2026/05/12(火)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	B:文書作成2			
	担当者（所属）	南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/06/04(木)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	A:文書作成3			
	担当者（所属）	南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/06/04(木)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	A:文書作成4			
	担当者（所属）	南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/06/05(金)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	B:文書作成3			
	担当者（所属）	南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2026/06/05(金)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	B:文書作成4			
	担当者（所属）	南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2026/06/08(月)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	A:レポートの書き方1			
	担当者（所属）	南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2026/06/08(月)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	A:レポートの書き方2			
	担当者（所属）	南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2026/06/09(火)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	B:レポートの書き方1			
	担当者（所属）	南　龍馬			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2026/06/09(火)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	B:レポートの書き方2			
	担当者（所属）	南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2026/06/29(月)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	AIについて			
	担当者（所属）	末廣　勇司 吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2026/07/01(水)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	ビックデータについて			
	担当者（所属）	赤川　浩之 吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2026/07/01(水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	臨床応用			
	担当者（所属）	正宗　賢 吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23

シラバス参照

科目名
キャリア発達論Ⅰ
科目コード
N71R-235
科目責任者(所属)
吉武　久美子
科目担当者
吉武　久美子 南　龍馬
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
１年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的
看護専門職として生涯を通して、主体的に学修し続ける必要性を理解し、キャリアデザインを行うための基盤となる知識およびキャリアビジョンを実現するための方法を修得する。「至誠と愛」の教育理念を理解し、自身のキャリアにつなげて志向するとともに、医学部協働教育をとおして、組織人としての医療人の成長を目指して患者安全に必要な知識を修得する。
到達目標
1.看護職として生涯を通して学修し続ける必要性とその方法について理解する。（DP7-レベルⅠ） 2.女性医療人のキャリアをモデルとし、個々のキャリアを展望し表現することができる。（DP7-レベルⅡ） 3.具体的なキャリアビジョンを検討し、実現するための方法を主体的に学修する。（DP7-レベルⅡ） 4.看護職として、自己の健康管理をするための知識とその方法を理解する。 5.社会規範教育（6要素：本学の理念、挨拶、ボランテイア、掃除、社会規範、共感・信頼）についての基本的知識を理解す

る。
6.「至誠と愛」について看護職のキャリアとつなげて考えることができる。
7.患者安全の原則とその意義を理解し、有害事象の発生頻度および影響を最小限に抑え、有害事象からの回復を最大限に高めていくうえで患者安全がどのような役割を果たすかを学ぶ。
8.ヒューマンファクターズと患者安全の関係性について理解し、その知識を臨床や実務の場で応用できるようになる。
9.医療提供システムのもつ複雑性および患者管理にもたらす影響について理解する。
10.システム思考を用いることによって、どのように医療が改善され、どのようにして有害事象を最小限に減らせるかを理解する。

学修（教育）方法

講義
AL
・知識の定着・確認：課題レポート・アンケート（社会規範教育について）を実施する。
・意見の表現・交換：他学年とのグループワークによる意見交換をとおして表現力・聴く力を養う。

評価方法（１）
総括的評価の対象

参加の程度20%、レポート等の提出物80%

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

看護職として生涯を通して学修し続ける必要性とその方法について理解する。	LL-01-01
女性医療人のキャリアをモデルとし、個々のキャリアを展望し表現することができる。	LL-03-01
具体的なキャリアビジョンを検討し、実現するための方法を主体的に学修する。	LL-05-01
患者安全の原則とその意義を理解することができる。	QS-01-01
有害事象の発生頻度および影響を最小限に抑え、有害事象からの回復を最大限に高めていくうえで患者安全がどのような役割を果たすかを学ぶ。	QS-03-01
ヒューマンファクターズと患者安全の関係性について理解し、その知識を臨床や実務の場で応用できるようになる。	QS-04-01
医療提供システムのもつ複雑性および患者管理にもたらす影響について理解する。	IT-02-02
システム思考を用いることによって、どのように医療が改善され、どのようにして有害事象を最小限に減らせるかを理解する。	QS-04-01
看護職として、自己の健康管理をするための知識とその方法を理解する。	QS-04-06

評価方法（３）
評価基準

・グループワークの参加度（積極性、リーダーシップ、メンバーシップ、発表等）20%
・レポート（体裁・表現力・論理性等）評価80%として、点数化を行って、
S:きわめて良く理解している（90点以上）、A:よく理解している（80-89）、
B:平均的に理解している（70-79）、C:最低限は理解している（60-69）、
D:理解不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

【事前学習】
・講義資料が提示されているときは、事前にWebclassを使って読んでから参加すること。

【事後学習】
・講演会やNHRの参加では、参加後にリフレクションシートを通して、学びを深めることをして欲しい。
・吉岡弥生伝を読んで、レポート作成するととに、各自が「至誠と愛」の理念の意味とそれにふさわしい行動について考えられるようにする。

受講上の伝達事項

・第13-15回は医学と協働授業である。テキスト「WHO患者安全カリキュラムガイド」を使用するため必ず持参すること。
・本学の理念・建学の精神をしっかり理解して、他学年とのグループワーク・講演・読書などをとおして、本学の学生としてふさわしい行動について考えられるように、積極的にとりくんで欲しい。

実務経験

○	看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『吉岡弥生－吉岡弥生伝』	吉岡弥生	日本図書センター 1998	
2.	『WHO患者安全カリキュラムガイド多職種版』	世界保健機関著、東京医科大学訳	 2011	2147483647

参考書

関連リンク

添付ファイル　※３つまで、１ファイルにつき５MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/14 (火)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション・キャリアとは			
	担当者（所属）	吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/14 (火)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	継続的な主体的学習と成長			
	担当者（所属）	吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/15 (水)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	学生生活と健康管理1			
	担当者（所属）	横田　仁子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/21 (火)	１時限	講義	講義室 304	09:00-10:10
	タイトル	大学で学ぶとは			
	担当者（所属）	吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4

5.	2026/04/21 (火)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	社会規範教育			
	担当者（所属）	吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/05/22 (金)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	吉岡彌生記念講演			
	担当者（所属）	吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/05/22 (金)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	吉岡彌生記念講演			
	担当者（所属）	吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/05/22 (金)	５時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	吉岡彌生記念講演			

	担当者（所属）	吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/05/26 (火)	３時限	講義	講義室 304	12:30-13:40
	タイトル	NHR【看護学部人間関係論】キャリアを考える1　グループディスカッション			
	担当者（所属）	江畑　典子 山内　典子 髙橋　典子 栗原　和恵 吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/05/26 (火)	４時限	講義	講義室 304	13:55-15:05
	タイトル	NHR【看護学部人間関係論】キャリアを考える2　グループディスカッション			
	担当者（所属）	江畑　典子 山内　典子 髙橋　典子 栗原　和恵 吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/05/26 (火)	５時限	講義	講義室 304	15:15-16:25

	タイトル	NHR【看護学部人間関係論】キャリアを考える3			
	担当者（所属）	江畑　典子 山内　典子 髙橋　典子 栗原　和恵 吉武　久美子 南　龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2026/07/08(水)	２時限	講義	講義室 304	10:25-11:35
	タイトル	学生生活と健康管理2			
	担当者（所属）	横田　仁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2027/01/12(火)	３時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	患者安全学1			
	担当者（所属）	清水　優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2027/01/12(火)	４時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	患者安全学2			

	担当者（所属）	清水　優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2027/01/12(火)	５時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	患者安全学3			
	担当者（所属）	清水　優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15